

「東京イメージ」と「大阪イメージ」の構造

1. 研究1
2. 研究2
3. 研究3
4. 研究4
5. 研究5

詫 摩 武 俊*
 加 藤 義 明*
 菅 原 健 介*
 古 沢 照 幸*
 山 本 真理子**
 川 村 久美子***

要 約

本論文は、1987、1988、1989年の学会発表論文を再編集したものである。本論文の目的は6つある。

- 目的1：東京のイメージ構造について
- 目的2：東京への心理的接近度について
- 目的3：大阪のイメージ構造について
- 目的4：大阪への心理的接近度について
- 目的5：東京、大阪在住者のイメージ構造
- 目的6：東京と大阪のイメージ差について

これらの目的を達成するために東京、および大阪について56項目にわたるイメージ調査を行なった。調査の対象は、小学生、中学生、高校生、成人の男女あわせて2,944名であった。調査地域は、白河、石垣、東京、大阪であった。目的毎に得られた結果は、次のとおりであった。

目的1に関して

「東京」のイメージで90%以上の人指摘したのは、「高層ビルがたくさんある、店やデパートが多い、にぎやか、空気がきたない、ごみごみしている、電車がこんでいる、騒がしい、ものがそろっている」であった。

これらを因子分析してみると4つの因子が抽出された。従って東京の印象はこれら4つの要因によっていることが明らかになった。4つの因子とは、次のとおりである。

- 第1因子：東京砂漠（さつばつさ）
- 第2因子：混み合い（ごみごみさ）
- 第3因子：Enjoy 東京（楽しさ）
- 第4因子：先進都市（近代性）

* 東京都立大学都市研究センター・人文学部

** 帝京科学技術大学

*** 東横女子短期大学

目的2 に関して

ここでは、東京と居住地域への心理的接近度を検討したのであるが、やはり因子分析の結果、3つの因子を抽出した。

第1因子：知識

第2因子：狭義の心理的接近

第3因子：情報取得欲求

これらの3つの要因によって東京、ないしは居住地への愛着や憧れが決定されるのであるが、どの要因がどう作用するかは、年齢、地域によって非常に異なっている。

目的3 に関して

東京に対して、「大阪イメージ」はどうかになっているのであろうか。東京の場合と同じ因子分析をした結果下のような4因子を得た。

第1因子：大阪砂漠（さつばつさ）

第2因子：混み合い（ごみごみさ）

第3因子：先進都市（近代性）

第4因子：Enjoy 大阪（楽しさ）

上の東京の結果と比較すると抽出された因子は同じであることがわかる。因子負荷量の多い項目からみて第3因子までは東京、大阪全く同じであるが、Enjoy 東京と Enjoy 大阪はややその内容において異なっているようである。Enjoy 東京では、町並みや人がきれい、金持ちが多いに負荷量が高いが、Enjoy 大阪では親しみやすいや下町的に負荷量が多い。いってみれば、東京がスマートで親しみにくいのにに対して大阪は溶け込みやすい庶民的なイメージになっている。

目的4 に関して

大阪に対する心理的接近度を中心に検討したのであるが、これも東京の場合と同じ結果になった。イメージにしても心理的接近度にしても大都市としての共通性があるものと考えられる。

目的5 に関して

東京と大阪に住んで居る人に印象をきいた結果は、地方在住者の結果とかなり一致しているが、汚さ、便利性、可能性などの因子が新たに抽出された。

目的6 に関して

東京人のみと東京と大阪、大阪人のみと東京と大阪はどんなものであろうか。「砂漠性」は東京が大阪を大きく上回っている。「可能性」「先進性」「汚さ」でも東京が大阪を上回っている。これはよいに付け悪いにつけ東京が大阪を上回っていることを示唆している。

本論文は、1987年第29回日本教育心理学会、1988年第29回日本社会心理学会、1989年第30回日本社会心理学会で発表した7つの論文を再編成したものである。論文は、下に挙げるあわせて6つの目的を持っている。

これより目的毎に方法と結果の考察を行っていく。

目的1：東京のイメージ構造について

目的2：東京への心理的接近度について

目的3：大阪のイメージ構造について

目的4：大阪への心理的接近度について

目的5：東京、大阪在住者のイメージ構造

目的6：東京と大阪のイメージ差について

1. 東京のイメージ構造について

1.1 目的

我々はこれまでの都市イメージの分析において、「大都市」に対するイメージについて検討を行ってきた。しかし、「大都市」という言葉自体は極めて抽象的であり、この言葉から想起する具体的な場所は、「東京」「大阪」をはじめ、海外の都市や歴史上の、あるいは空想上の都市など、人によって様々であろうと考えられる。従って、今後、都市との物理的な接触度や心理的距離が「大都市」のイメージとどう関連するかといった都市イメージの形成過程について考察してゆこうとすると、不都合な点も生じてくると思われる。そこで、今回は「大都市」という抽象的な概念ではなく、場所を「東京」という具体的な地域に限定し、「東京」に対するイメージや態度の分析から、大都市に対する人々の意識や態度について検討してゆくこととした。特に今回の研究では、東京に比較的近い白河市と、東京から大きく隔たっている石垣市の住民を対象に行い、東京との距離や接触度の違いが、東京イメージの形成にどう影響しているのかを中心に検討してゆくこととした。

尚、この点についての検討は、上記の2地点だけではなく、更に調査地点を増やすことが望ましい訳であるが、我々は稚内と大阪近辺の地域の2地点についての調査をすでに実施、もしくは実施を予定している。また、更に大都市の対象地域にも「大阪」を加えて調査を行い、「東京」において得られた結果が「大阪」においても認められるかを検討する。すなわち、「東京」イメージについての結果が大都市イメージ一般の問題としてとらえうるのかを確認したいと考えている。以上の調査結果を含めて最終的な結論をだしてゆく予定であるが、今回の報告は、その研究結果の第一環として、1. 調査の方法、及び東京イメージの概念、2. 東京イメージの概要、2. 東京イメージの構造と発達的变化、3. 「東京」と「自分の住んでいる地域」への心理的接近度についての発達的变化について順次報告する。

1.2 方法

1. 調査項目について：調査は質問紙調査法にて行われた。その内容としてはまず、「東京」のイメージについて調べるために、56のイメージ項目（自由記述による予備調査を経て選択）を用意し、各々について「はい」「いいえ」「わからない」のうちから一つだけ選択する形式で回答してもらった。加えて、「東京」及び「自分の住んでいる所」に対する好意度、知識度などを尋ねる質問を行い、両地域への態度を調べた。この他、東京への実際の接触度、及び対象者の基本的属性を調べる項目が含まれている。具体的項目は付録1、2にある。
2. 調査対象について：調査対象は白河、石垣両地域共に、小学生、中学生、高等学校の児童、生徒、及びその父母である。有効サンプルは数は、白河が1,217名、石垣が653名であるが、平均年齢に関しては、白河が32.6才（SD：14.2）、石垣が、32.7才（SD：14.7）とほぼ等質である。

1.3 結果

1. 「東京」の概括的イメージ
「東京」についてのイメージの概観を知るため、すべてのデータをこみにして、各イメージに関して当てはまるとした者の比率を計算した。比率が80%を越える項目は表1のようになる。特に、「高層ビルがたくさんある」、「にぎやか」「ごみごみしている」、「騒がしい」などの90%台のイメージが示すように、まず、「様々な物がひしめきあって、忙しく動き回っている所」といった姿が東京イメージの基本的様相として浮かび上がってくる。
2. 白河と石垣の違い
白河と石垣で、有意に比率の異なる東京イメージの項目をまとめたのが表2である。全般に白河で比率が高い項目が多いが、これは、白河の方が東京についての情報量が多いことによるものと思われる。一方、石垣の方は、「町並みがきれい」、「きれいな女性が多い」、「自分の可能性を試せる」といった東京を美化したイメージが白河より

表1 比率の高い東京イメージ項目

項 目	比 率 (%)	項 目	比 率 (%)
高層ビルがたくさんある	97	国際的	83
店やデパートが多い	96	犯罪が多い	83
にぎやか	95	危険	83
空気がきたない	94	情報豊か	83
ごみごみしている	94	流行の最先端	82
電車がこんでいる	93	はなやか	81
騒がしい	93	大きい	81
いろいろなものがそろっている	92	道がわかりにくい	81
サラリーマンが多い	89		
忙しい	89		
公害が多い	86		
買い物が便利	85		
大企業が集中している	84		
コンクリートだらけ	84		

N=1870

表2 白河と石垣のイメージ比較

白河の方が有意に比率の高い項目			石垣の方が有意に比率の高い項目		
便利	82.9	64.1	きれいな女性が多い	22.6	30.8
流行の最先端	84.6	79.6	自然が美しい	5.9	10.7
近代的	86.1	81.9	町並みがきれい	38.2	49.6
性が乱れている	61.9	56.1	若い人が多い	39.6	45.7
交通が便利	81.7	58.0	自分の可能性を試せる	75.6	81.8
活気がある	80.4	75.9	人間関係がわずらわしい	47.1	55.9
情報が豊か	84.2	77.9		51.2	62.0
犯罪が多い	85.5	77.5			
店やデパートが多い	97.1	93.3			
良い働き口がある	49.2	37.8			
ごみごみしている	95.1	91.1			
コンクリートだらけ	85.4	80.3			
にぎやか	95.9	92.0			
公害が多い	89.3	85.7			
うすっぺらな	42.6	35.9			
遊ぶ所が多い	82.4	73.0			
電車がこんでいる	95.0	88.9			
気楽な	38.3	26.7			
気候がよい	33.0	13.2			
自分の好きなことができる	53.1	48.1			
忙しい	89.9	86.4			
道がわかりにくい	84.1	75.0			
いろいろなものがそろっている	93.7	89.7			
外国人が多い	75.2	43.9			
買い物が便利	89.2	78.1			

*数値は左が白河、右が石垣の比率を示す

も高い傾向が認められる。

3. 東京イメージの構造について

本研究の全体構想としては、「東京」と「大阪」についてのイメージを東京在住者、大阪在住者、東京、大阪文化圏在住者、両文化圏に属さない遠隔地在住者からとり、これについて分析を行うことである。すでに大都市と自分の在住地に関するイメージの分析は既に終わっており、今回から大

都市の代表として東京と大阪をとりあげた。

今回は、上の全体構想のうち、「東京」について東京に比較的近い都市白河と全くの遠隔地石垣の住民のイメージを分析する。

調査対象の項で述べた白河、石垣の小学生、中学生、高校生、およびその親の合計1,870人の56項目に関するイメージを因子分析したのが表3である。因子負荷量0.35以上をとってみると4つの

表3 東京イメージについての因子分析 (N=1,870)

項 目	第1因子	第2因子	第3因子	第4因子
2 孤独な人が多い	.54	.06	-.01	.01
7 冷たい	.69	.09	-.02	.03
12 性が乱れている	.49	.13	.05	.09
25 人間関係がわずらわしい	.43	.13	.05	.04
34 うすっぺらな	.53	.08	.00	.05
37 暗い	.49	.00	-.07	-.02
45 人が冷たい	.71	.15	.02	.02
51 無愛想な人が多い	.56	.18	-.01	.03
55 危険	.40	.38	.05	.01
20 騒がしい	.14	.38	-.03	.15
21 高層ビルがたくさんある	-.01	.41	.01	.16
22 空気が汚い	.11	.43	-.10	.13
23 犯罪が多い	.32	.36	.06	.06
26 店やデパートが多い	-.06	.38	.05	.30
28 ごみごみしている	.17	.44	-.09	.09
33 公害が多い	.24	.43	-.03	.04
42 電車が混んでいる	.07	.47	.04	.17
52 いろいろな物がそろっている	.02	.38	.11	.25
5 きれい	-.05	-.08	.44	.11
10 お金持ちが多い	.05	.04	.38	.05
27 よい働き口が多い	.01	.02	.36	.08
30 楽しい	-.22	.01	.36	.16
41 きれいな女性が多い	.06	.09	.49	.15
44 食べ物がおいしい	-.05	-.03	.49	.08
48 街並みがきれい	-.07	.00	.52	.18
1 便利	-.04	.07	.01	.37
3 はなやか	.05	.15	.17	.41
4 国際的	.03	.12	.15	.47
6 流行の最先端	.04	.14	.19	.47
8 しゃれた	.04	.11	.26	.43
9 近代的	.03	.15	.13	.54
19 情報が豊か	.04	.12	.07	.38
寄与率 (%)	12.4	7.6	4.4	2.9

因子を抽出することができた。第1因子は人の冷たさを中心とするもの、第2因子は混雑さを中心とするもの、第3因子は楽しさ、美しさを中心とするもの、第4因子は近代性を中心とするものである。

第1因子 東京砂漠(さつばつさ)

第2因子 混み合い(ごみごみさ)

第3因子 Enjoy 東京(楽しさ)

第4因子 先進都市(近代性)

4. 東京イメージの年齢的变化

東京イメージが4因子構造をしていることが明らかになったが、因子ごとに年齢を追って合成得点を算出したのが表4である。年差、性差、地域差をみるといくつかのことがわかる。

年齢差はいうまでもなく横断的研究であるが、サツバツさ、混み合いのイメージで男女ともに年齢を追って得点が高くなっていく。以前の研究で

「東京」についての憧れ、住みたいかをきいたことがあるが、年齢を追って得点が低くなっていった。今回の結果はこれに対応してイメージも低下していることが示されたものといえよう。

次に性差であるが、どこにも有意の差は認められなかった。これは、現実にはイメージ差がないのか、あまり東京について分化したイメージがないためかは不明である。

地域差についてみると混み合い、楽しさ、先進性で差が認められる。すなわち、男女とも白河の住民は石垣の住民より「東京」をゴミゴミした所、楽しめない所、しかし進んだところと評価している。これも以前の研究で東京に近い都市住民ほど東京をネガティブにとらえていたのであるが、これと一致する。また、ポジティブな側面である先進性も近くの住民で高く評価されていることが明らかにされた。

表4 因子別イメージ得点

		第1因子(東京砂漠)							
		男				女			
		小	中	高	成人	小	中	高	成人
白	河	3.3	4.3	4.7	5.7	3.6	4.6	4.9	5.6
石	垣	2.9	4.6	4.7	5.7	3.7	5.0	4.4	5.6
		第2因子(混み合い)							
		男				女			
		小	中	高	成人	小	中	高	成人
白	河	8.5	9.0	9.1	9.4	8.8	9.2	9.3	9.6
石	垣	7.6	8.7	9.4	9.0	8.5	8.8	9.1	9.0
		第3因子(Enjoy 東京)							
		男				女			
		小	中	高	成人	小	中	高	成人
白	河	3.2	2.7	3.0	2.7	2.7	2.4	2.2	2.7
石	垣	3.2	3.0	3.1	3.0	4.6	3.0	2.6	3.0
		第4因子(先進都市)							
		男				女			
		小	中	高	成人	小	中	高	成人
白	河	5.3	6.1	5.9	5.7	5.2	6.1	5.8	6.1
石	垣	4.5	5.3	6.0	5.4	5.3	5.1	5.9	5.4

2. 東京への心理的接近度について

2.1 目的

東京への心理的接近度7項目、それぞれの地域（白河、石垣）への心理的接近度3項目の計10項目を作成し、両項目群得点の地域的な特徴、性差及び年齢的な差異について比較し、検討する。

方法：「東京の地理をどの程度知っていますか」のような東京の知識度に関する項目や「東京がどのくらい好きですか」といった東京への好意度に関する項目を中心に集め、東京への心理的接近度項目（表1）とした。「自分の住んでいるところがどのくらい好きですか」などの地元への好意度や住みやすさと感じるかどうかの項目を集め、地域への心理的接近度項目（表2）とした。具体的項目は付録1、2にある。

反応形式は東京への住みやすさの1項目以外すべて4件法で構成され、「1. とても好き」から「4. ぜんぜん好きではない」や「1. とてもよ

く知っている」から「4. ぜんぜん知らない」などのような選択肢で成り立っている。東京への住みやすさについては「5. よくわからない」が加わっている。

東京への心理的接近度、地域への心理的接近度がそれぞれ加算できるかどうかを確かめるため、それぞれの項目群で因子分析を行った。そして、上に述べたように地域、性別や年齢によって得点を検討する。

2.2 結果

1) それぞれの心理的接近度の因子分析 東京への心理的接近度の因子分析の結果が表1である。主因子解の結果から単純構造とは考えられないため、バリマックス回転を行い3因子を抽出した。「地理」、「各地域の街の様子」や「店の名前や文化施設の場所」をどの程度知っているかという東京についての知識を示す項目からなる第1因子、「どのくらい好きか」、「住みやすい所だと思う

表1 東京への心理的接近度の因子分析 (N=1,870)

項 目	第1因子	第2因子	第3因子
東京の地理をどの程度知っていますか	.86	.10	-.08
東京の各地域の街の様子について、どの程度知っていますか	.86	.14	.01
東京にある店の名前や美術館・公会堂などの文化施設の場所などについてどの程度知っていますか	.71	.10	.08
東京がどのくらい好きですか	.14	.75	.20
東京は、住みやすい所だと思いますか、思いませんか	.31	.48	.01
一度は、東京に住んでみたいですか、みたくないですか	.02	.71	.24
東京について、もっと知りたいですか、知りたくないですか	.00	.39	.54
寄与率 (%)	40.6	25.3	10.6

表2 それぞれの地域への心理的接近度についての主因子解 (N=1,870)

項 目	第1因子
自分の住んでいるところがどのくらい好きですか	.89
自分の住んでいるところは住みやすいところだと思いますか	.75
ここにずっと住んでいきたいですか、いたくないですか	.67
寄与率 (%)	72.4

か」や「住んでみたいか」を質問する狭義の心理的接近度を意味する第2因子、「もっと知りたいか」という情報を求める第3因子から東京への心理的接近度は成り立っている。それぞれの地域への心理的接近度の因子分析の結果は表2である。主因子解を行ったが結果で分かるように単純構造を示しているので、3項目は加算できるものと考え、この項目群を「地域への心理的接近度」と見なし、得点を算出した。

2) 接近度各項目群と地域、年齢による得点差
東京への狭義の心理的接近度(図1)をみると小・中・高よりも大人で接近度は低くなっている。

高校生男子では白河、石垣両地域とも東京への接近度が高くなっている。石垣の小学生は男女と

も接近度が高い得点を示している。また、地元への接近度(図4)をみると、白河の高校生男女で得点が低いのが分かる。石垣だけで見ると、なだらかであるが年齢が上がる毎に地元への接近度が高くなる傾向がある。

東京の知識度(図2)については地域差が歴然としている。石垣よりも白河の方が知識度が高い。東京との物理的な距離の差異が、主観的な知識度に影響を与えていると言えるであろう。そして両地域とも小学生から大人にわたる年齢的な段階では知識度が高くなっていることが見てとれよう。情報獲得(図3)については小・高の男女で石垣がその要求が強いと考えられる。

上記について考察を試みると、両地域とも大人

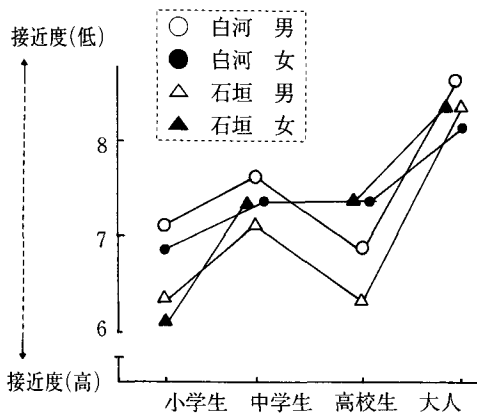


図1 東京への接近度得点

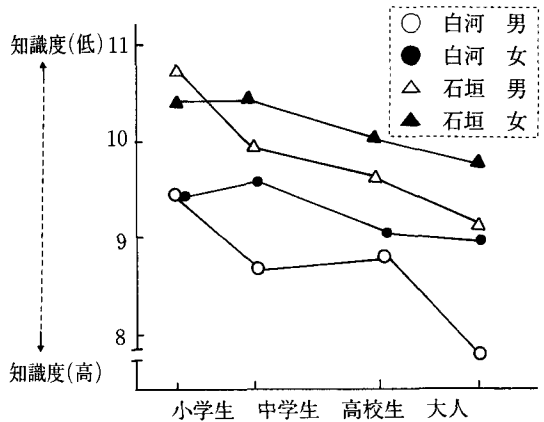


図2 東京の知識度得点

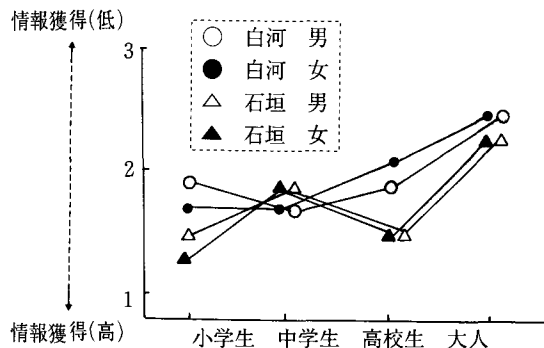


図3 東京の情報獲得得点

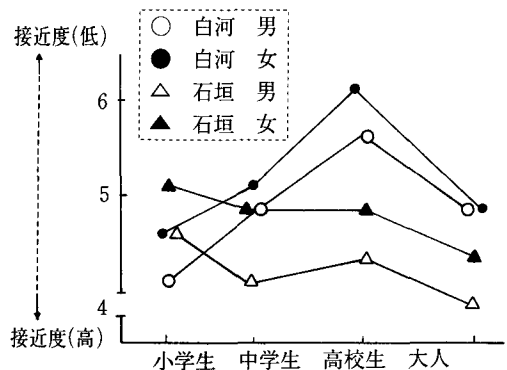


図4 それぞれの地域への接近度得点

に比べ小・中・高校生は東京の知識を主観的には低いと考えている。そのためであろうか、小・中・高校生の方が東京の情報を獲得したいと考え、接近度のような憧れを示す指標も高くなっている。特に石垣の小学生男女は東京への接近度が高いが、知識度においては最も低く、情報獲得の要求については高くなっている。主観的な知識度の影響がこのような結果を導いているのかもしれない。地域への接近度について白河は石垣とは異なったパターンを示している。高校生でその差は大きい。東京への物理的な距離が影響しているようである。

3. 大阪のイメージ構造について

3.1 目的

我々は以前の都市イメージの研究において「大都市」に対するイメージの検討を行い、その後「東京」に対するイメージの検討を行った。大都市については概念特定のあいまいさから具体的な都市、例えば東京についてのイメージを検討することとなった。今回は東京に対する比較としてもうひとつの大都市である「大阪」を取り上げることにした。調査地域は研究1と同一地域の白河と石垣である。すでに稚内や東京を調査対象として調査は完了しているが、研究1、2と地域を同一にして比較するため2地域を対象とした分析を行う。

東京イメージと大阪イメージについて共通する部分、異なる部分があろう。共通する部分については大都市のイメージ一般と捕らえることができるであろうし、異なる部分については両都市のイメージの特殊性と考えることができよう。大阪イメージの反応を採ることで大阪に対する固有なイメージだけでなく大都市に共通するイメージも探ることができる筈である。

今回の報告は、1. 大阪イメージの構造と年齢的变化。2. 大阪への心理的接近度（好意度や知識度）と自分の住んでいる地域への接近度についての年齢的变化について順次報告する。両報告とも東京との比較を含む。

3.2 方法

調査項目：都市イメージの研究1で用いた東京イメージについての56項目を東京との比較が可能ないように大阪に対するイメージの検討にも用いた。反応形式は「はい」「いいえ」「わからない」とし、そのなかから被調査者に選択させた。また大阪への好意度や知識度などの心理的接近度や自分の住んでいる地域への接近度も質問している。そして性別や年齢などの基本的属性についての質問も含まれている。調査の具体的項目は付録3、4にある。

被調査者：調査対象地域は、白河と石垣であり、両地域共小学生、中学生、高等学校の児童と生徒とその父母を対象とした。なお小学生は5年生、中学生と高校生はともに2年生であった。有効回答数は白河が1,177名、石垣が739名であった。

3.3 結果

大阪イメージの構造を知るためにイメージ項目の因子分析を行ない4因子を抽出した（バリマックス解：表1）、第1因子が人の冷たさや人間関係のわずらわしさなどに負荷が高く、対人関係のネガティブなイメージであり、第2因子は混雑に関するもの、第3因子は文化の高さや近代性を意味し、第4因子は楽しさや親しみやすさを特徴としている。第1因子が大阪砂漠、第2因子が混み合い、第3因子が先進都市、第4因子がEnjoy大阪と命名できよう。研究1と比較すると第1因子から第3因子までは東京イメージと同様の項目の負荷が高く、これらは東京イメージの3因子とそれぞれ同一と考えられる。第4因子のEnjoy大阪については東京イメージのEnjoy東京と類似の名称としたが、同じ楽しさでもその内容は異なっている。Enjoy東京がお金持ちが多い、きれいな人が多い、街並みがきれいという項目に負荷が高いのに対し、Enjoy大阪では親しみやすいや下町的という項目で負荷が高い。Enjoy東京がスマートで親しみにくいイメージなのに対してEnjoy大阪が溶け込みやすい庶民的なイメージであると言える。共通した3因子については東京と大阪という2大都市だけではあるが、この3イメージが大

表1 大阪イメージについての因子分析(バリマックス解) N=1,916

項	目	第1因子 (大阪砂漠)	第2因子 (混み合い)	第3因子 (先進都市)	第4因子 (Enjoy 大阪)
2	孤独な人が多い	.48	.09	.14	.13
7	つめたい	.68	.11	.14	.07
12	性が乱れている	.49	.13	.06	.09
16	物価が高い	.41	.22	.17	.01
25	人間関係がわずらわしい	.58	.19	.11	.12
34	うすっぺらな	.46	.10	.04	.22
37	暗い	.48	.12	.07	.22
45	人が冷たい	.64	.12	.12	.06
51	無愛想な人が多い	.59	.11	.04	.10
55	危険	.40	.35	.08	.08
20	騒がしい	.20	.57	.17	.28
21	高層ビルがたくさんある	.11	.42	.35	-.03
22	空気が汚たい	.28	.61	.12	.03
26	店やデパートが多い	-.24	.52	.31	.22
28	ごみごみしている	.25	.59	.67	.16
32	にぎやか	-.02	.42	.25	.35
33	公害が多い	.30	.53	.10	-.00
42	電車が混んでいる	.16	.45	.22	.08
49	忙しい	.19	.42	.24	.35
1	便利	.13	.18	.40	.26
3	はなやか	.12	.18	.46	.24
4	国際的	.08	.10	.56	.05
9	近代的	.09	.19	.58	.08
11	大企業が集中している	.12	.27	.45	.07
19	情報が豊か	.12	.30	.45	.30
54	文化の程度が高い	.19	.10	.40	.22
14	下町的	.21	.07	.13	.50
15	活気がある	.12	.28	.37	.45
29	親しみやすい	.13	.03	.11	.58
30	楽しい	.06	.07	.14	.48
43	気楽な	.14	.12	.08	.58
44	食べ物がおいしい	.11	.13	.14	.51
寄与率 (%)		67.0	11.1	9.0	6.4

都市一般のイメージであると考えることができよう。

表2には白河と石垣の年齢別の因子毎の合成得点を示してある。年齢別では(縦断的な研究ではないが)、先進都市を除き各イメージ得点が増加しているのが分かる。研究1では東京砂漠や混み合いなどのネガティブなイメージで増加が見られた。

大阪イメージではEnjoy大阪のようなポジティブなイメージでも増加が見られた。簡単に東京イメージと大阪イメージの年齢的な面での差異とは言えないかも知れない。

地域差については各イメージで白河よりも石垣で得点は高くなっている。つまりネガティブなイメージもポジティブなイメージも石垣の方が高い

表2 因子別イメージ得点

第1因子 大阪砂漠		小学生	中学生	高校生	成人
白河	2.7	2.8	3.4	3.5	
石垣	3.2	3.3	2.9	3.4	

第2因子 混み合い		小学生	中学生	高校生	成人
白河	6.4	6.5	6.1	6.9	
石垣	7.1	6.9	7.3	7.4	

第3因子 先進都市		小学生	中学生	高校生	成人
白河	3.7	4.8	3.3	4.2	
石垣	4.2	4.2	4.8	4.2	

第4因子 Enjoy 大阪		小学生	中学生	高校生	成人
白河	2.4	3.0	3.0	3.3	
石垣	3.0	2.8	3.9	3.7	

各得点は表1で四角で囲まれた項目でハイと答えた数の平均である。

ことになる。研究1では白河がネガティブで、石垣がポジティブな面で高い得点であった。以前の研究でも東京に近い住民が東京をネガティブにとらえていたが、今回の大阪イメージについては白河も大阪に近い地域ではなく大阪からの距離を直接この結果の説明に取り入れにくいですが、それでも石垣は圧倒的に遠い地域であり距離が何等かの影響を与えているのは確かであろう。

4. 大阪への心理的接近度について

4.1 目的

大阪への心理的接近度7項目、それぞれの地域（白河、石垣）への心理的接近度3項目の計10項目を作成し、両項目群得点の地域的な特徴、性差及び年齢的な差異について比較し、検討する。

4.2 方法

大阪への心理的接近度項目としては研究2の方法で使用した各項目の「東京」の部分「大阪」に替えた「大阪の地理をどの程度知っていますか」のような大阪の知識度に関する項目や「大阪がどのくらい好きですか」といった大阪への好意度に関する項目で構成されている（表1）、地域への心理的接近度項目としては「自分の住んでいるところがどのくらい好きですか」などの地元への好意度や住みやすさと感じるかどうかの項目で構成されている（表2）。

反応形式は大阪の住みやすさの1項目以外すべて4件法で構成され、「1. とても好き」から

「4. ぜんぜん好きではない」や「1. とてもよく知っている」から「4. ぜんぜん知らない」などのような選択肢で成り立っている。大阪の住みやすさについては「5. よくわからない」が加わっている。

大阪への心理的接近度、地域への心理的接近度それぞれ加算できるかどうかを確かめるため、研究2と同様にそれぞれ項目群で因子分析を行った。そして上記で述べたように地域、性別や年齢によって得点を検討する。調査の具体的項目は付録3、4にある。

4.3 結果

(1) それぞれの心理的接近度の因子分析 大阪への心理的接近度の因子分析の結果が表1である。主因子解の結果から単純構造とは考えられないため、バリマックス回転を行い3因子を抽出した。「地理」、「各地域の街の様子」や「店の名前や文化施設の場所」をどの程度知っているかという大阪についての知識を示す項目からなる第1因子「どのくらい好きか」、「住みやすい所だと思うか」や「住んでみたいか」を質問する狭義の心理的接近度を意味する第2因子、「もっと知りたいか」という情報を求める第3因子から大阪への心理的接近度は成り立っている。ただし第3因子は1項目のみであり1因子を構成するというより7項目が3種類に分けることができたと考えればよい。それぞれの地域への心理的接近度の因子分析の結果は表2である。主因子解を行ったが結果で分かるように単純構造を示しているため、3項目

表1 大阪への心理的接近度の因子分析バリマックス解の因子負荷量 (N=1,916)

項	目	第1因子	第2因子	第3因子
大阪の地理をどの程度知っていますか		.82	.31	.06
大阪の各地域の街の様子について、どの程度知っていますか		.85	.34	.08
大阪にある店の名前や美術館・公会堂などの 文化施設の場所などについてどの程度知っていますか		.68	.13	.41
大阪がどのくらい好きですか		.25	.75	.20
大阪は、住みやすい所だと思いますか、思いませんか		.27	.58	.14
一度は、大阪に住んでみたいですか、住みたくないですか		.20	.69	.21
大阪について、もっと知りたいですか、知りたくないですか		.15	.43	.59
	寄与率 (%)	54.2	15.7	9.9

表2 それぞれの地域への心理的接近度についての主因子解 (N=1,916)

項	目	第1因子
自分の住んでいるところがどのくらい好きですか		.93
自分の住んでいるところは住みやすいところだと思いますか		.90
ここにずっと住んでいきたいですか、いたくないですか		.78
	寄与率 (%)	87.9

は加算的であると考え、この項目群を「地域への心理的接近度」と見なし、得点を算出した。大阪への心理的接近度の因子分析もそれぞれの地域への因子分析も研究2と同様の結果を示していた。

(2) 接近度項目群の得点の検討 以下表3に大阪への心理的接近度の結果を示す。狭義の接近度については白河、石垣共に男子よりも女子の方が得点が高い。研究2の東京への狭義の接近度の結果とは異なるものであった。年齢的には東京への接近度の結果において白河で高校生が高い結果を示していたのに対し、大阪へは同じ白河でも異なる結果であった。小学生、中学生、高校生と発達の段階を追っていくに従い東京への憧れが高くなり、そして近い将来地元を離れる可能性のある高校生にとっては東京が期待できる土地なのであろう。また成人になり地元を腰を落ち着けるようになるのと東京への憧れが薄れていくのであろう。これに対して大阪への狭義の接近度について得点は高校生が成人と同定度であり、小学生や中学生

よりも低い得点であった。このことは巢立ちを目前にした白河の高校生にとっては大阪が憧れの土地になりにくいことを示すものと考えられる。大阪は東京を狭んだ反対側にあり、距離的にも遠いためこのような結果を示したものと考えられる。反対に大阪に近い地域を対象にデータをとると接近度と距離との関係が明白になるであろう。

知識度については、年齢的な加齢に従って得点が増加する傾向に両地域ともある。研究2の東京への知識度については東京に近い白河が石垣よりも高い得点であった。両地域とも大阪からは物理的な距離が遠くこのような結果になったと考えられる。性差については男子の方が女子よりも得点が高くこれは東京の知識度と同じ結果であった。

情報獲得については石垣が白河よりも高い得点であることが示された。これは東京への情報獲得についての結果と同じである。東京については白河の方が主観的知識度が高く、これが白河の情報獲得の要求を下げているのだと考察された。しか

表3 心理的接近度各項目群の平均 (SD)

	接近度		知識度		情報獲得度		地元接近度	
	白河	石垣	白河	石垣	白河	石垣	白河	石垣
小学生	7.03(2.08)	8.33(1.86)	4.18(1.78)	3.92(1.49)	2.86(1.09)	3.26(.81)	10.18(2.09)	10.12(1.79)
n	96	58	141	74	141	73	136	74
中学生	7.83(1.77)	8.10(2.21)	4.56(1.79)	4.13(1.62)	2.96(.96)	2.99(1.06)	9.67(2.08)	10.68(1.53)
n	115	60	142	77	143	77	141	74
高校生	6.90(2.19)	7.71(1.95)	4.63(1.59)	4.43(1.51)	2.32(1.05)	3.00(.93)	8.94(1.99)	10.22(1.72)
n	89	96	136	126	136	129	132	128
成人	6.96(2.03)	7.17(1.99)	4.58(1.79)	4.84(1.87)	2.43(1.07)	2.75(1.03)	9.89(2.03)	10.88(1.71)
n	399	284	747	450	749	450	748	455
男子	6.93(2.04)	7.34(2.07)	4.78(1.88)	4.83(1.87)	2.53(1.07)	2.85(1.03)	9.74(2.03)	10.66(1.76)
n	395	238	589	331	593	332	588	330
女子	7.50(2.02)	7.69(1.99)	4.29(1.64)	4.41(1.68)	2.67(1.06)	2.88(.98)	9.84(2.07)	10.67(1.71)
n	561	260	570	395	569	396	565	406
計	7.11(2.04)	7.52(2.04)	4.54(1.77)	4.60(1.78)	2.53(1.08)	2.87(1.00)	9.78(2.06)	10.67(1.73)
n	699	498	1166	727	1169	729	1157	731

各接近度得点は値が大きい程、傾向が強いことを示す

し大阪への主観的知識度では両地域に差が見られず、この考えが必ずしも当てはまるとは限らない。他にも要因があるものと考えられる。年齢的には両地域とも加齢に伴い、得点は減少している。これは知識度が加齢に伴って、得点が増加することと関連があろう。東京の知識度と情報獲得でも同じ結果であった。

それぞれの地域(地元)についての接近度については白河で高校生が小学生、中学生、成人よりも得点が高い。また地域差では白河よりも石垣の方が得点が高い。この2点が目立った点であろう。

東京と大阪について異なっている点は狭義の接近度で白河で高校生が高い得点を示さないことであった。接近度のような憧れも距離のような地理的な影響があるのであろう。また知識度でも東京については白河の方が石垣よりも得点が高かったが、大阪については白河と石垣では差が見られなかった。この点についても距離の要因が影響している。ところで地元への接近度については白河で高校生の得点が小学生、中学生、成人よりも低かった。地元の外へ憧れが方向づけられるため得点が低くなっているのであろう。その憧れの対象が地理的に大阪より東京に向けられたと考えてよいであろう。

5. 東京、大阪在住者のイメージ構造

5.1 目的

我々は都市イメージの分析において「大都市」、「東京」、「大阪」の各イメージの検討を行った。分析の前半においては「大都市」についての検討であったが、概念特定のあいまいさから具体的な都市としてやがて「東京」を検討の対象とし、引き続き「大阪」を検討した。以前の研究においては地方(白河、石垣)のサンプルにより「東京」と「大阪」のイメージを検討した。今回は「東京」に住んでいる人々は「東京」に対してどのようなイメージを持つか、「大阪」に住んでいる人々は「大阪」に対してどのようなイメージを持つかというように「地元」のイメージに対して検討をする。また「東京」に住んでいる人々はもう一方の大都市である「大阪」に対してのどのようなイメージを持つかを検討し、同様に「大阪」の人々による「東京」のイメージを検討する。

5.2 方法

調査項目：研究1、2で用いた56項目を今回の分析でも用い、実施した。反応形式は「はい」「いいえ」「わからない」とした。また質問項目

には性別や年齢などの基本的属性も含まれている。

被調査者：対象地域は上で述べた通り東京と大阪であり、それぞれ小学5年、中学2年、高校2年の児童、生徒とその父母を対象とした。今回の報告では特に成人である父母の結果を結告する。なお有効回答数は東京サンプルの東京イメージについてが551名、大阪イメージについてが523名であり、大阪サンプルの東京イメージについてが600名、大阪イメージについてが613名であった。

5.3 結果

東京サンプルと大阪サンプルの東京イメージについて：表1には東京サンプルの東京イメージつまり地元についてのイメージの因子分析結果を示してある。研究1では4因子を抽出したが、その後データの積み重ねによる検討から4因子以上抽出できることが分かってきた。バリマックス回転した因子分析の結果が表1である。解釈可能である5因子について示してある。なお結果は紙面の節的により因子付加量の記述は割愛している。結果についての解釈は各因子の右のカッコ内に示してある。第1因子では孤独な人が多い、つめたい、暗いなど対人関係におけるマイナス面を示したイメージ項目の負荷量が高く、東京砂漠と命名している。研究1の結果においても同様の因子があったが、地方に住む人々だけでなく東京に住む人々も東京に対しては対人面での砂漠性をイメージとして主要な部分に捕らえているようである。研究1、3と異なっている点と言えば、第5因子の危険や汚れの因子が混雑因子（研究1、3）から分

離していることであろう。このことは東京に住む人々が地方に住む人々と比べ犯罪や公害により敏感であることのあらわれと考えることができるかもしれない。しかし抽出因子数やサンプル数の差によってこのような結果になったとも考えられる。表2の大阪サンプルとの比較では第1因子は東京サンプルの第3と第4因子が融合した形となっているが、その他の点では差異がなく、第4因子の汚さが研究3の混雑因子から分離している点も同様である。

大阪サンプルと東京サンプルの大阪イメージについて：表3と表4に大阪イメージについての因子分析結果が示されている。大阪サンプルの大阪イメージは表1とほぼ類似の結果である。東京サンプルも大阪サンプルも地元イメージとしては類似の構造であり、地元の大都市としての意識と見ることでもできよう。表4の東京サンプルと表3と比較した場合に明らかに異なっているのは第2因子であろう。騒がしいとか空気が汚いという項目がこの中には含まれているが、その他の負荷量の高い項目を見ると決してネガティブではなくポジティブな項目もある。親しみやすさとか活力のあるイメージを感じさせる。このことは研究3の地方サンプルによる大阪イメージでも指摘されており、東京イメージには無い部分である。しかし表3の大阪サンプルにおいてはこのような親しみやすさや活力のような部分は見られず、むしろ東京イメージの構造と近いことは興味深いところである。

表1 東京サンプルの東京イメージについて因子分析結果 (N=551)

第1因子(東京砂漠)	孤独な人が多い	つめたい	人間関係がわずらわしい	親しみやすい(負)	楽しい(負)	うすっぺらな	暗い	人が冷たい	無愛想な人が多い
第2因子(Enjoy 東京)	文化施設	よい働き口	自分の可能性	きれいな女性	食べ物がおいしい	自分の好きなことができる	街並みがきれい	文化の程度が高い	
第3因子(便利)	いろいろな物がそろっている	外国人が多い	買い物が便利						
第4因子(先進的)	はなやか	国際的	流行の先端	しゃれた	近代的				
第5因子(物理的な危険・汚れ)	空気が汚ない	犯罪が多い	ごみごみ	公害が多い	危険				

表1から表4まではバリマックス回転後の結果であり項目は因子負荷量が.40以上のものである。因子寄与率(%)は第1因子から順に40.7 29.9 9.5 7.7 7.2である

表2 大阪サンプルの東京イメージについて因子分析結果 (N=600)

第1因子 (先進性・便利)	便利	はなやか	国際的	流行の先端	しゃれた	方代的	交通が便利	活気がある
	文化施設	いろいろな物がそろっている						
第2因子 (東京砂漠)	孤独な人が多い	つめたい	性が乱れている	うすっぺらな	暗い	人が冷たい	無愛想	
	人が多い	危険						
第3因子 (Enjoy 東京)	よい働き口が多い	楽しい	自分の可能性	きれいな女性	自分の好きなことができる			
	街並みがきれい							
第4因子 (汚さ)	空気がきたない	ごみごみしている	公害が多い					

因子寄与率 (%) は第1因子から順に42.3 31.1 8.8 7.4

表3 大阪サンプルの大阪イメージについての因子分析結果 (N=613)

第1因子 (先進性)	はなやか	国際的	きれい	流行の最先端	近代的	大企業	文化施設	街並みがきれい
	文化の程度が高い							
第2因子 (大阪砂漠)	孤独な人が多い	つめたい	性が乱れている	親しみやすい (負)	うすっぺらな	暗い		
	人が冷たい	無愛想な人が多い	危険					
第3因子 (汚い)	きれい (負)	自然が美しい (負)	騒がしい	空気がきたない	ごみごみしている	公害が多い		
第4因子 (便利)	便利	交通が便利	いろいろな物がそろっている	買い物便利				
第5因子 (可能性)	よい働き口が多い	自分の可能性	自分の好きなこと					

因子寄与率 (%) は第1因子から順に39.7 27.8 15.6 6.6 5.6

表4 東京サンプルの大阪イメージについての因子分析結果 (N=523)

第1因子 (先進性)	国際的	しゃれた	近代的	大企業	情報が豊か	文化施設	若い人	サラリーマン
	いろいろな物	外国人	文化の程度が高い					
第2因子 (繁華街)	下町的	騒がしい	空気が汚い	店, デパート	ごみごみ	にぎやか	食べ物がおいしい	
	忙しい	いろいろな物	買い物便利					
第3因子 (大阪砂漠)	孤独な人が多い	つめたい	人間関係がわずらわしい	うすっぺらな	暗い	人が冷たい		
	無愛想な人が多い							
第4因子 (Enjoy 大阪)	よい働き口が多い	親しみやすい	楽しい	自分の可能性	気楽な	自分の好きなことができる		
第5因子 (美しさ)	きれい	自然が美しい	街並みがきれい					

因子寄与率 (%) は第1因子から順に47.3 20.5 16.0 7.2 4.9

6. 東京と大阪のイメージ差について

6.1 目的

東京イメージ, 大阪イメージの量的な比較検討を行う。研究5ではイメージの構造的な比較を行ったが, そこで抽出された因子をもとに比較を行う。

方法

尺度項目, 被験者ともに研究5と同じである。サンプル (東京か大阪) × イメージ (東京か大阪) で4つの群ができる。また各群では4~5の因子が抽出されていた。各因子内の項目が各群で共通なものを選び, 指標項目とし, 表1~4に示した。また各指標における項目群を加算できるかどうかを検討するため各指標ごとに主成分分析を

行い、可能であることが分かった。この合成得点も表1～4に示されている。項目得点はい、いいえ、わからないのうちはいと答えたとき1点を与えている。合成得点はいの個数となる。なお調査の具体的項目は付録3、4にある。

6. 2 結果

表1～4に示されているように「砂漠性」、「可能性」、「先進性」、「汚さ」の4つの指標を設定した。東京砂漠、大阪砂漠の因子に負荷量の高かった項目よりなる「砂漠性」については表1にその平均点と表5に各群間の平均値の差の検定の結果を示してある。表1の項目得点及び合成得点から分かるように①・②と③・④の2組に別れると考えられる。東京サンプル、大阪サンプルともに東京イメージの合成得点が高く、大阪イメージの方が低い。研究3や研究5において指摘した大阪の「親しみやすさ」または「活発さ」がこの結果と符号すると考えられる。また東京イメージに関して、ネガティブな評価である砂漠性について東京人自ら大阪よりも東京の方が高い得点を与えていることは注目し得る。特に「孤独な人が多い」、「人が冷たい」という対人的に大変ネガティブなイメージにこの傾向が見られることは現代の東京の対人的な面における問題性を浮き彫りにしているように思われる。

第2指標となる「可能性」については表2に各項目得点及び合成得点が示されている。ここから

は①・③と②・④の2組に別れる。このことは東京サンプル、大阪サンプルともに地元の方が社会的な「可能性」があるというイメージを持つことを示す。特に「自分の好きなことができる」についてはこのことは明らかである。広義の「可能性」というポジティブなイメージについては地元を良い方向に認識していると考えられる。しかし狭義の「自分の可能性」については東京サンプルは大阪イメージよりも東京イメージのほうが得点が高いが、大阪サンプルは東京イメージと大阪イメージの得点と同じである。「自分の可能性」について大阪人は大阪イメージを割り引いて見ているのか東京イメージと同じ得点なのは興味深い。

「先進性」という面でも砂漠性と同様①・②と③・④というように組みが2分される。表5における①と②、③と④の間に有意差が無く、他では有意差があることからこのことは明らかである。先進性は砂漠性と合わせ、東京の大きなイメージの特徴と言えよう。このことは研究1と3の地方サンプル（白河、石垣）の結果からも確認できる。

「汚さ」でも表4と表5からは①・②と③・④に分けることができるが、表1～3に見られた差異よりはかなり小さい。また、得点そのものは各項目の各セルを見ても高いことから、「汚さ」は東京、大阪両イメージの特徴であろう。公害問題や人口問題について東京や大阪がかなり深刻であることがこのイメージ得点から伺い知ることができよう。

表1 第1指標（砂漠性）平均得点（SD）

	①東京・東京		②大阪・東京		③大阪・大阪		④東京・大阪	
	平均	S D	平均	S D	平均	S D	平均	S D
孤独な人が多い	.59	.49	.67	.47	.21	.41	.08	.27
つめたい	.61	.49	.69	.46	.17	.38	.15	.36
うすっぺらな	.52	.50	.51	.50	.29	.46	.27	.45
暗い	.18	.39	.21	.41	.10	.31	.12	.33
人が冷たい	.51	.50	.63	.48	.18	.39	.16	.36
合成得点	2.41	1.65	2.65	1.61	.99	1.36	.81	1.18

①～④の「・」の左右について、左はサンプル、右はイメージである。

以下表4まで同様である。

表2 第2指標(可能性)平均得点(SD)

	①東京・東京		②大阪・東京		③大阪・大阪		④東京・大阪	
	平均	S D	平均	S D	平均	S D	平均	S D
よい働き口	.52	.50	.39	.49	.43	.50	.36	.48
自分の可能性	.63	.48	.50	.50	.50	.50	.41	.49
自分の好きな事	.72	.45	.42	.49	.76	.43	.39	.49
合成得点	1.85	1.08	1.29	1.13	1.68	1.04	1.17	1.11

表3 第3指標(先進性)平均得点(SD)

	①東京・東京		②大阪・東京		③大阪・大阪		④東京・大阪	
	平均	S D	平均	S D	平均	S D	平均	S D
はなやか	.83	.37	.86	.35	.53	.50	.63	.48
国際的	.82	.38	.91	.29	.34	.47	.31	.46
流行の最先端	.79	.41	.74	.44	.21	.41	.18	.39
しゃれた	.72	.45	.69	.46	.25	.44	.21	.41
近代的	.88	.32	.87	.33	.58	.49	.44	.50
合成得点	4.05	1.38	4.07	1.29	1.93	1.62	1.80	1.53

表4 第4指標(汚さ)平均得点(SD)

	①東京・東京		②大阪・東京		③大阪・大阪		④東京・大阪	
	平均	S D	平均	S D	平均	S D	平均	S D
空気が汚い	.95	.22	.93	.26	.85	.36	.69	.46
ごみごみ	.95	.22	.85	.36	.87	.34	.84	.37
公害が多い	.89	.32	.82	.39	.78	.41	.63	.48
合成得点	2.61	.57	2.58	.66	2.33	.77	2.25	.90

表5 各指標合成得点に関する表1～5の①～④間のT値(絶対値)

	第1指標(砂漠性)	第2指標(可能性)	第3指標(先進性)	第4指標(汚さ)
① - ②	2.56*	9.06**	.31	1.00
① - ③	16.55**	2.95**	25.03**	7.49**
① - ④	19.09**	10.70**	26.21**	8.18**
② - ③	20.14**	6.48**	26.50**	6.33**
② - ④	22.90**	1.84	27.69**	7.19**
③ - ④	2.48*	8.24**	1.47	1.64

** p < .01, * p < .05

4つの指標はそれぞれいくつかのパターンを示していた。1つは異なる地域サンプルが類似の応答を示す場合、1つは地元を高い得点として反応する場合、1つは有意な差異は認められるが、大きな差とは考えられない場合の3パターンである。第1が第1指標の「砂漠性」、第3指標の「先進性」であり、第2が第2指標の「可能性」であり、第3が第4指標の「汚さ」である。第1のパターンについてはその反応の仕方から客観的な事実に関するイメージと捕らえることができよう。また第3のパターンもこれに含めることができると考えられるが、これらの結果は一般的な認識や現実とも近いと考えられる。第2のパターンは主観が最も入りやすいと考えられる。客観的に判断しにくい程度が他の指標よりも高いということがあげられよう。都市についてのイメージも判断基準が明確に提供されることによって変化しうることをこの結果は示していると言えよう。

稚内をサンプルとしたデータもすでに採っているのでこれも合わせ上に述べたことを統合的に今後検討していきたい。

文 献 一 覧

古澤照幸・詫摩武俊・加藤義明・山本真理子・川村久美子・菅原健介

1987 「都市イメージの分析Ⅳ その3 東京とその地域への心理的接近度の分析」日本教育心理学会29回大会 558

1988 「都市イメージの分析Ⅴ その2 大阪と対象地域への心理的接近度の分析」日本社会心理学会29回大会 212-213

1989 「都市イメージの分析Ⅵ その2 東京イメージと大阪イメージの各指標得点の分析」日本社会心理学会30回大会発表予定

林洋一・加藤義明・詫摩武俊・山本真理子

1985 「都市イメージの分析Ⅲ-その2・研究の結果と考察」日本教育心理学会27回大会 228-559

加藤義明

1984 「都市イメージの分析Ⅰ」『都立大学人文学報』No. 168 75-107

1988 「環境認知と都市イメージ」(文部省科学研究費研究)

加藤義明・本間道子・松井豊

1981 「集合住宅の居留意識に関する研究-住み心地を構成している要因について-東京都立大学人文学報145号 57-71

加藤義明・詫摩武俊・林洋一・山本真理子

1985 「都市イメージの分析Ⅲ-その1・研究の目的と方法」日本教育心理学会27回大会 p p 556-557

加藤義明・詫摩武俊・山本真理子・川村久美子・菅原健介・古澤照幸

1987 「都市イメージの分析Ⅳ その2 東京イメージの構造と発達的变化」日本教育心理学会29回大会556

1988 「都市イメージの分析Ⅴ その1 大阪イメージの構造と発達的变化」日本社会心理学会29回大会 210-211

1989 「都市イメージの分析Ⅵ その2 東京イメージと大阪イメージの構造」日本社会心理学会30回大会発表

加藤義明・山本真理子

1984 「都市イメージの分析Ⅱ-地方居住者が大都市にたいしていただくイメージの構造-」日本教育心理学会26回大会 p p 506-507

倉沢 進

1968 「日本の都市社会」福村出版

Lynch, R. A. 1960 The image of the City Cambridge, Massachusetts: MIT Press

鈴木栄太郎 1957 「都市社会学原理」有斐閣

詫摩武俊・加藤義明・山本真理子・川村久美子・菅原健介・古澤照幸

1987 「都市イメージの分析Ⅳ その1 調査の目的と方法」日本教育心理学会29回大会 p 554

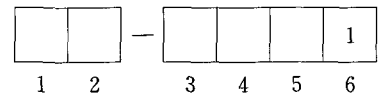
山本真理子・加藤義明

1984 「都市イメージの分析Ⅱ-大都市居住希望を決定する要因の決定」日本教育心理学会26回大会 p p 508-509

Key Words (キー・ワード)

The image of the city (都市イメージ) Tokyo (東京) Osaka (大阪) The wilderness (砂漠性) The developedness (先進性) The convenience (便利性) The possibility (可能性)

付録1



東京のイメージに関する調査
— 小・中学生用 —

< お 願 い >

わたしたちは、都市についての^{けんきゅう}研究をおこなっています。こんど、みなさんが東京についてどんなイメージをもっているかを^{しら}べる調査を計画しました。この調査は全国のいろいろな^{ちいき}地域の^{せいと}生徒におねがいでいます。どうぞ調査に協力してください。

この調査は、ひとりひとりの人がどのように答えたかをみるものではなく、あくまでも全体の傾向をみるものです。結果は“〇〇と答えた人が××%いた”というようにまとめられます。あなたのお名前はうかがいません。^{きがる}気軽に答えて下さい。

この調査の^{せきにんしや}責任者

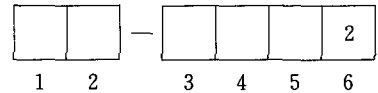
東京都立大学人文学部心理学研究室
加藤 義 明

< 答え方についてのお願い >

1. この調査は、あなたが自分で記入して下さい。
 2. Q1から順番に答えて下さい。また、答えるときは質問文をよく読んでから答えて下さい。
 3. あなたの行動や考え方を、ありのまま素直に答えて下さい。ほかの人の考えを、気にすることはありません。
 4. 質問によっては、「あんなこともあるし、こんなこともあるし……」と迷うと、^{まよ}答えられなくなるものもあります。すぐそうだと思うことや、あてはまると思うところに○をつけて下さい。
 5. 右はしの数字はコンピューターのためのものです。質問には関係ありません。
 6. ひとつおとり答え終わったら、書きわすれがないか、もう一度最初のページから見なおして下さい。
- Q1 あなたは『東京』という都市について、どんなことを思いうかべますか（どんなイメージを持っていますか。）次の1～56のひとつひとつの点について、あなたが思いうかべるものにあうか、あわないかをお答え下さい。あうと思うばあいは「はい」に、あわないと思う時は「いいえ」に○をつけて下さい。また、わからないという時は、「わからない」に○をつけて下さい。ばくぜんとも、そうだと思う気持ちがある時は、できるだけ、「はい」か「いいえ」に○をつけて下さい。

1. 便利	1. はい	2. いいえ	3. わからない	7
2. 孤独な人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	8
3. はなやか	1. はい	2. いいえ	3. わからない	9
4. 国際的	1. はい	2. いいえ	3. わからない	10
5. きれい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	11
6. 流行の最先端	1. はい	2. いいえ	3. わからない	12
7. つめたい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	13
8. しゃれた	1. はい	2. いいえ	3. わからない	14
9. 近代的	1. はい	2. いいえ	3. わからない	15
10. お金持ちが多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	16
11. 大企業が集中している	1. はい	2. いいえ	3. わからない	17
12. 性が乱れている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	18
13. 交通が便利	1. はい	2. いいえ	3. わからない	19
14. 下町的	1. はい	2. いいえ	3. わからない	20
15. 活気がある	1. はい	2. いいえ	3. わからない	21
16. 物価が高い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	22
17. 有名人によく出会う	1. はい	2. いいえ	3. わからない	23
18. 自然が美しい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	24
19. 情報が豊か	1. はい	2. いいえ	3. わからない	25
20. 騒がしい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	26
21. 高層ビルがたくさんある	1. はい	2. いいえ	3. わからない	27
22. 空気が汚い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	28
23. 犯罪が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	29
24. 文化施設が整っている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	30
25. 人間関係がわずらわしい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	31
26. 店やデパートが多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	32
27. よい働き口が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	33
28. ごみごみしている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	34
29. 親しみやすい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	35
30. 楽しい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	36
31. コンクリートだらけ	1. はい	2. いいえ	3. わからない	37
32. にぎやか	1. はい	2. いいえ	3. わからない	38
33. 公害が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	39
34. うすっぺらな	1. はい	2. いいえ	3. わからない	40
35. 若い人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	41
36. 自分の可能性を試せる	1. はい	2. いいえ	3. わからない	42
37. 暗い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	43
38. サラリーマンが多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	44
39. 遊ぶ所が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	45
40. 大きい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	46
41. きれいな女性が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	47

42. 電車が混である	1. はい	2. いいえ	3. わからない	48
43. 気楽な	1. はい	2. いいえ	3. わからない	49
44. 食べ物おいしい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	50
45. 人が冷たい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	51
46. 気候がよい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	52
47. 自分の好きなことができる	1. はい	2. いいえ	3. わからない	53
48. 街並がきれい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	54
49. 忙しい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	55
50. 道がわかりにくい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	56
51. 無愛想な人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	57
52. いろいろな物がそろっている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	58
53. 外国人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	59
54. 文化の程度が高い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	60
55. 危険	1. はい	2. いいえ	3. わからない	61
56. 買い物が便利	1. はい	2. いいえ	3. わからない	62



- Q 2 あなたは、東京に行ったり、住んだりしたことがありますか。次の a～c のうちのあてはまるものに○をつけて下さい。そして、→にしたがって答えて下さい。
- Q 2 あなたは、東京に行ったり、住んだりしたことがありますか。次の a～c のうちのあてはまるものに○をつけて下さい。そして、→にしたがって答えて下さい。

Q 2 7

a. 住んだことがある。→ S Q 1. それは何年間ぐらいでしたか。

全部あわせて 年間 → S Q 4. へ 8, 9

b. 行ったことがある。→ S Q 2. 何回ぐらい行ったことがありますか。

1. 1～2回

2. 3～4回

3. 5～10回

4. 11回以上

→ S Q 4. へ 10

c. 行ったことがない。→ S Q 3. 東京に行ってみたいと思いますか、思いませんか。

次の中に、あてはまるもの 1 つに○をつけて下さい。

1. 行ってみたい。

2. できれば行ってみたい。

3. 行ってみたいとは思わない。

4. 行ってみたいとは、ぜんぜん思わない。

→ Q 3 へ 11

S Q 4. あなたが東京に行ったり、住んでいたりした時、どんなところへいきましたか。

次の場所の中で、行ったことのあるところすべてに、○をつけて下さい。

1. 池袋 <small>いけぶくろ</small>	2. 大塚 <small>なります</small>	3. 巣鴨 <small>すがも</small>	4. 赤羽 <small>あかばね</small>	12-15
5. 江古田 <small>えこだ</small>	6. 成増 <small>なります</small>	7. 大泉学園 <small>おおいずみがくえん</small>	8. 新宿 <small>しんじゅ</small>	16-19
9. 高田馬場 <small>たかだのばば</small>	10. 荻窪 <small>おぎくぼ</small>	11. 吉祥寺 <small>きちじょうじ</small>	12. 下北沢 <small>しもきたざわ</small>	20-23
13. 国立 <small>くにたち</small>	14. 立川 <small>たちかわ</small>	15. 渋谷 <small>しぶや</small>	16. 原宿 <small>はらじゅく</small>	24-27
17. 青山 <small>あおやま</small>	15. 広尾 <small>ひろお</small>	19. 赤坂 <small>あかば</small>	20. 六本木 <small>ろっぽんぎ</small>	28-31
21. 代官山 <small>だいかんやま</small>	22. 自由が丘 <small>じゆうがけ</small>	23. 目黒 <small>めぐろ</small>	24. 品川 <small>しんがわ</small>	32-35
25. 五反田 <small>ごたんだ</small>	26. 田無・三田 <small>たなし・さんだ</small>	27. 大森 <small>おほのもり</small>	28. 大井町 <small>おおい町</small>	36-39
29. 蒲田 <small>かまた</small>	30. 東京 <small>とうきょう</small>	31. 日本橋 <small>にっぽんばし</small>	32. 神田 <small>かんだ</small>	40-43
33. 日比谷 <small>ひびや</small>	34. 銀座 <small>ぎんざ</small>	35. 築地 <small>つきじ</small>	36. 新橋 <small>しんばし</small>	44-47
37. お茶の水 <small>おちのみず</small>	38. 飯田橋 <small>いいたばし</small>	39. 市ヶ谷 <small>しちがや</small>	40. 茅場町 <small>かやばちょう</small>	48-51
41. 上野 <small>うの</small>	42. 鶯谷 <small>うぐいすだに</small>	43. 秋葉原 <small>あきはばら</small>	44. 錦糸町 <small>きんしちょう</small>	52-55
45. 千住 <small>せんじゅ</small>	46. 浅草 <small>あさくさ</small>	47. 小岩 <small>こいわ</small>		56-58

Q 3 あなたは、東京について、どのように感じていますか。次のA～Iの点について、あなたの気持ちにあてはまる番号を、1つづつ選んで○をつけて下さい。

A. あなたは、東京がどのくらい好きですか。

1. とても好き。	
2. ある程度好き。	
3. あまり好きではない。	60
4. ぜんぜん好きではない。	

B. 東京は、住みやすいところだと思いますか、思いませんか。

1. とても住みやすいところだと思う。	
2. 住みにくい点もあるが、住みやすい点のほうが多い。	
3. 住みやすい点もあるが、住みにくい点のほうが多い。	61
4. とても住みにくい。	
5. よくわからない。	

C. 一度は、東京に住んでみたいですか、みたくないですか。(ずっと住むかどうかには関係なく答えて下さい。)

1. ぜひ住んでみたい。	
2. できれば住んでみたい。	
3. あまり住んでみたいとは思わない。	62
4. ぜんぜん住んでみたいとは思わない。	

- D. あなたは、東京の地理をよく知っていますか。(東京のなかのいろいろなところへどうやって行くかを知っていますか。道順・電車・バスののり方を知っていますか。) あてはまるものに○をつけて下さい。

1. とてもよく知っている。
2. まあまあ知っている。
3. あまり知らない。
4. ぜんぜん知らない。

63

- E. あなたは東京のいろいろなところのまちのようすをよく知っていますか。あてはまるものに○をつけて下さい。

1. とてもよく知っている。
2. まあまあ知っている。
3. あまり知らない。
4. ぜんぜん知らない。

64

- F. あなたは東京にある店の名前や美術館などの文化施設の場所などをよく知っていますか。あてはまるものに○をつけて下さい。

1. とてもよく知っている。
2. まあまあ知っている。
3. あまり知らない。
4. ぜんぜん知らない。

65

- G. あなたは東京について、もっと知りたいですか、知りたくないですか。あてはまるものに○をつけて下さい。

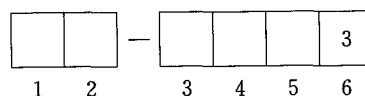
1. もっと知りたい。
2. もう少し知りたい。
3. 今ぐらい知っていればよい。
4. ぜんぜん知りたいと思わない。

66

- H. あなたはテレビや雑誌などで東京についての番組や記事をどのくらい目にしますか。あてはまるものに○をつけて下さい。

1. よく目にする。
2. ときどき目にする。
3. めったに目にしない。
4. まったく目にしない。

67



Q 4 あなたは、自分の住んでいるところについて、どのように感じていますか。次のA～Cの点について、あなたの気持ちにあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけて下さい。

A. あなたは、自分の住んでいるところがどのくらい好きですか。

- | | |
|---------------|---|
| 1. とても好き。 | 7 |
| 2. ある程度好き。 | |
| 3. あまり好きではない。 | |
| 4. ぜんぜん好きでない。 | |

B. 自分の住んでいるところは住みやすいところだと思いますか。

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1. とても住みやすいところだと思う。 | 8 |
| 2. 住みにくい点もあるが、住みやすい点のほうが多い。 | |
| 3. 住みやすい点もあるが、住みにくい点のほうが多い。 | |
| 4. とても住みにくい。 | |

C. あなたは、ここにずっと住んでいたいですか、いたくないですか。

- | | |
|----------------------------|---|
| 1. ずっと住んでいたい。 | 9 |
| 2. ずっとではないが、もうしばらくは住んでいたい。 | |
| 3. できれば、早く出て行きたい。 | |
| 4. 今すぐにでも出て行きたい。 | |

Q 5 あなたがこの町と東京以外で、住んだことのあるところはどこですか。住んだことのあるところに○をつけて下さい。(○はいくつでもよいです。)

- | | | |
|-------------|---------------|-------|
| 1. この町だけ | 7. 大阪・神戸(こうべ) | 10 16 |
| 2. 札幌(さっぽろ) | 8. 広島 | 11 17 |
| 3. 仙台(せんだい) | 9. 福岡・博多(はかた) | 12 18 |
| 4. 東京の付近 | 10. 長崎(ながさき) | 13 19 |
| 5. 名古屋付近 | 11. その他() | 14 20 |
| 6. 京都 | | 15 |

Q 6 あなたがこの町と東京以外で、行ったことのあるところはどこですか。いったことのあるところに○をつけて下さい。(○はいくつでもよいです。)

1. この町だけ	7. 大阪・神戸 (こうべ)	21	27
2. 札幌 (さっぽろ)	8. 広島	22	28
3. 仙台 (せんだい)	9. 福岡・博多 (はかた)	23	29
4. 東京の付近	10. 長崎 (ながさき)	24	30
5. 名古屋付近	11. その他 ()	25	31
6. 京都		26	

F 1. あなたは、いま何才ですか。

		才
--	--	---

32, 33

F 2. あなたの性別は。

1. 男	2. 女
------	------

34

F 3. あなたと現在いっしょに住んでいる家族は、だれですか。あてはまる人全員に○をつけて下さい。

1. 自分一人で住んでいる。	35
2. お父さん	36
3. お母さん	37
4. 兄弟姉妹 () 人	38
5. おじいさん	39
6. おばあさん	40
7. その他 (その人はだれですか)	41, 42=88
	43

F 4. あなたの生まれたところはどこですか。あてはまるものに○をつけて下さい。そして→にしたがって答えて下さい。

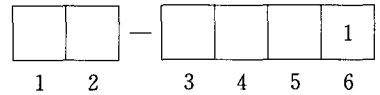
1. 今, 住んでいるところ
2. それ以外——

S Q 1. それはどこですか。

都道 府県		市区 郡		44, 45=
				46, 47=

48= 8

付録2



東京のイメージに関する調査
—成人用—

<お願い>

私たちは、生活意識や都市イメージに関する研究を行っております。この度、皆様が東京についてどのようなイメージを持っていられるかを、おうかがいする調査を計画いたしました。この調査は、全国各地の方々をお願いしております。お忙しいところ大変恐縮ですが、調査にご協力をお願いいたします。

この調査は、ひとりひとりの方がどのように答えたかをみるものではなく、あくまでも全体的傾向をみるものです。結果は“〇〇と答えた人が××%いた”というようにまとめられます。あなたのお名前はうかがいません。気楽に答えて下さい。

この調査の責任者

東京都立大学人文学部心理学研究室

加藤 義明

<回答の仕方についてのお願い>

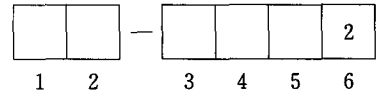
1. この調査は票は、あなたが自分で記入して下さい。
 2. Q 1 から質問順に答えて下さい。また、回答に当っては一問ごとに質問文と項目をよく読んでからお答え下さい。
 3. あなたの行動や考え方を、ありのまま素直にお答え下さい。ほかの人の考えを、気にすることはありません。
 4. 質問によっては、「あんなこともあるし、こんなこともあるし…」と迷うと、答えられなくなるものもあります。回答は、質問と回答項目を読んで、すぐ直感的にそうだと思うことや、あてはまるところに○をつけて下さい。
 5. 右はしの数字はコンピューターに入力するためのものです。質問には関係ありません。
 6. ひとつおとり回答し終わったら、記入モレや、書き忘れのがないか、もう一度最初のページから見直して下さい。
- Q 1 あなたは【東京】という都市について、どんなことを思いかべますか（どんなイメージを持っていますか。）次の1～56のひとつひとつの点について、あなたが思いかべるものにあうか、あわないかをお答え下さい。あうと思うばあいは「はい」に、あわないと思う時は「いいえ」に○をつけて下さい。また、わからないという時は、「わからない」に○をつけて下さい。ばくぜんとしても、そうだと思う気持ちがある時は、できるだけ、「はい」か「いいえ」に○をつけて下さい。

1. 便利 <small>べんり</small>	1. はい	2. いいえ	3. わからない	7
2. 孤独 <small>こどく</small> な人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	8
3. はなやか <small>なつかし</small>	1. はい	2. いいえ	3. わからない	9
4. 国際 <small>こくさい</small> 的	1. はい	2. いいえ	3. わからない	10
5. きれい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	11
6. 流行 <small>ばいせんだん</small> の最先端	1. はい	2. いいえ	3. わからない	12
7. つめたい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	13

8. しゃれた	1. はい	2. いいえ	3. わからない	14
9. 近代的	1. はい	2. いいえ	3. わからない	15
10. お金持ちが多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	16
11. 大企業 <small>だいきぎょう</small> が集中している	1. はい	2. いいえ	3. わからない	17
12. 性が乱れている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	18
13. 交通 <small>べんり</small> が便利	1. はい	2. いいえ	3. わからない	19
14. 下町的	1. はい	2. いいえ	3. わからない	20
15. 活気 <small>かつき</small> がある	1. はい	2. いいえ	3. わからない	21
16. 物価 <small>ぶっか</small> が高い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	22
17. 有名人によく出会う	1. はい	2. いいえ	3. わからない	23
18. 自然が美しい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	24
19. 情報 <small>じょうほう</small> が豊か <small>ゆたか</small>	1. はい	2. いいえ	3. わからない	25
20. 騒 <small>さわ</small> がしい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	26
21. 高層 <small>こうそう</small> ビルがたくさんある	1. はい	2. いいえ	3. わからない	27
22. 空気 <small>きくた</small> が汚 <small>よご</small> い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	28
23. 犯罪 <small>はんざい</small> が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	29
24. 文化施設 <small>ぶんか</small> が整 <small>ととの</small> っている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	30
25. 人間関係 <small>かんけい</small> がわずらわしい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	31
26. 店やデパートが多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	32
27. よい働き口が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	33
28. ごみごみしている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	34
29. 親しみやすい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	35
30. 楽しい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	36
31. コンクリートだらけ	1. はい	2. いいえ	3. わからない	37
32. にぎやか	1. はい	2. いいえ	3. わからない	38
33. 公害が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	39
34. うすっぺらな	1. はい	2. いいえ	3. わからない	40
35. 若い人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	41
36. 自分の可能性 <small>かのうせい</small> を試 <small>ため</small> せる	1. はい	2. いいえ	3. わからない	42
37. 暗い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	43
38. サラリーマンが多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	44
39. 遊ぶ所が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	45
40. 大きい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	46
41. きれいな女性 <small>こんな</small> が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	47
42. 電車が混である	1. はい	2. いいえ	3. わからない	48
43. 気楽な	1. はい	2. いいえ	3. わからない	49
44. 食べ物 <small>けちめ</small> がおいしい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	50
45. 人が冷たい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	51
46. 気候 <small>きこう</small> がよい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	52
47. 自分の好きなことができる	1. はい	2. いいえ	3. わからない	53
48. 街並 <small>まちなみ</small> がきれい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	54

49. ^{いそが} 忙しい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	55
50. 道がわかりにくい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	56
51. ^{ぶかいそう} 無愛想な人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	57
52. いろいろな物がそろっている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	58
53. 外国人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	59
54. 文化の ^{ていど} 程度が高い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	60
55. ^{きげん} 危険	1. はい	2. いいえ	3. わからない	61
56. 買い物 ^が 便利	1. はい	2. いいえ	3. わからない	62

63-80=8



- Q 2 あなたは、東京に行ったり、住んだりしたことがありますか。次の a～c のうちのあてはまるものに○をつけて下さい。そして、→にしたがって答えて下さい。
- Q 2 あなたは、東京に行ったり、住んだりしたことがありますか。次の a～c のうちのあてはまるものに○をつけて下さい。そして、→にしたがって答えて下さい。

Q 2 7

a. 住んだことがある。	→ S Q 1. それは何年間ぐらいでしたか。		
	全部あわせて		年間→ S Q 4. へ
			8, 9
b. 行ったことがある。	→ S Q 2. 何回ぐらい行ったことがありますか。		
		1. 1～2回 2. 3～4回 3. 5～10回 4. 11回以上	→ S Q 4. へ
			10
c. 行ったことがない。	→ S Q 3. 東京に行ってみたくて思いますが、思いませんか。 次の中に、あてはまるもの1つに○をつけて下さい。		
		1. 行ってみたくて。 2. できれば行ってみたくて。 3. 行ってみたくてとは思わない。 4. 行ってみたくては、ぜんぜん思わない。	→ Q 3 へ
			11

SQ4. あなたが東京に行ったり、住んでいたりした時、どんなところへいきましたか。

次の場所の中で、行ったことのあるところすべてに、○をつけて下さい。

1. 池袋 <small>いけぶくろ</small>	2. 大塚 <small>おおつか</small>	3. 巣鴨 <small>すがも</small>	4. 赤羽 <small>あかばね</small>	12-15
5. 江古田 <small>えこた</small>	6. 成増 <small>なります</small>	7. 大泉学園 <small>おおいずみがくえん</small>	8. 新宿 <small>しんじゅ</small>	16-19
9. 高田馬場 <small>たかだのばば</small>	10. 荻窪 <small>おぎくぼ</small>	11. 吉祥寺 <small>きちじょうじ</small>	12. 下北沢 <small>しもきたざわ</small>	20-23
13. 国立 <small>くにたち</small>	14. 立川 <small>たちかわ</small>	15. 渋谷 <small>しぶや</small>	16. 原宿 <small>はらじゅく</small>	24-27
17. 青山 <small>あおやま</small>	15. 広尾 <small>ひろお</small>	19. 赤坂 <small>あかさか</small>	20. 六本木 <small>ろっぽんぎ</small>	28-31
21. 代官山 <small>だいかんやま</small>	22. 自由が丘 <small>じゆうがけ</small>	23. 目黒 <small>めぐろ</small>	24. 品川 <small>しんがわ</small>	32-35
25. 五反田 <small>ごたんだ</small>	26. 田無・三田 <small>たなし・さんだ</small>	27. 大森 <small>おほもり</small>	28. 大井町 <small>おおいまち</small>	36-39
29. 蒲田 <small>かまた</small>	30. 東京 <small>とうきょう</small>	31. 日本橋 <small>にっぽんばし</small>	32. 神田 <small>かんだ</small>	40-43
33. 日比谷 <small>ひびや</small>	34. 銀座 <small>ぎんざ</small>	35. 築地 <small>つきじ</small>	36. 新橋 <small>しんばし</small>	44-47
37. お茶の水 <small>おちのみづ</small>	38. 飯田橋 <small>いいたばし</small>	39. 市ヶ谷 <small>しちがや</small>	40. 茅場町 <small>かやばちょう</small>	48-51
41. 上野 <small>うの</small>	42. 鶯谷 <small>うぐいすだに</small>	43. 秋葉原 <small>あきはばら</small>	44. 錦糸町 <small>きんしちょう</small>	52-55
45. 千住 <small>せんじゅ</small>	46. 浅草 <small>あさくさ</small>	47. 小岩 <small>こいわ</small>		56-58

Q3 あなたは、東京について、どのように感じていますか。次のA～Iの点について、あなたの気持ちにあてはまる番号を、1つずつ選んで○をつけて下さい。

A. あなたは、東京がどのくらい好きですか。

1. とても好き。	60
2. ある程度好き。	
3. あまり好きではない。	
4. ぜんぜん好きではない。	

B. 東京は、住みやすいところだと思いますか、思いませんか。

1. とても住みやすいところだと思う。	61
2. 住みにくい点もあるが、住みやすい点にほうが多い。	
3. 住みやすい点もあるが、住みにくい点のほうが多い。	
4. とても住みにくい。	
5. よくわからない。	

C. 一度は、東京に住んでみたいですか、みたくないですか。(ずっと住むかどうかには関係なく答えて下さい。)

1. ぜひ住んでみたい。	62
2. できれば住んでみたい。	
3. あまり住んでみたいとは思わない。	
4. ぜんぜん住んでみたいとは思わない。	

D. あなたは、東京の地理について、どの程度知っていますか。あてはまるものに○をつけて下さい。

1. とてもよく知っている。
2. まあまあ知っている。
3. あまり知らない。
4. ぜんぜん知らない。

63

E. あなたは東京の各地域の街の様子について、どの程度知っていますか。あてはまるものに○をつけて下さい。

1. とてもよく知っている。
2. まあまあ知っている。
3. あまり知らない。
4. ぜんぜん知らない。

64

F. あなたは東京にある店の名前や美術館・公会堂などの文化施設の場所などについて、どの程度知っていますか。あてはまるものに○をつけて下さい。

1. とてもよく知っている。
2. まあまあ知っている。
3. あまり知らない。
4. ぜんぜん知らない。

65

G. あなたは東京について、もっと知りたいですか、知りたくないですか。あてはまるものに○をつけて下さい。

1. もっと知りたい。
2. もう少し知りたい。
3. 今ぐらい知っていればよい。
4. ぜんぜん知りたいと思わない。

66

H. あなたはテレビや雑誌などで東京についての番組や記事をどのくらい目にしますか。あてはまるものに○をつけて下さい。

1. よく目にする。
2. ときどき目にする。
3. めったに目にしない。
4. まったく目にしない。

67

I. あなたは、東京にあこがれをかんじますか、かんじませんか。あてはまるものに○をつけて下さい。

68

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. とても、あこがれをかんじる。 2. ある程度、あこがれをかんじる。 3. あまり、あこがれをかんじない。 4. ぜんぜん、あこがれをかんじない。 |
|--|

		-				1
3	2		3	4	5	6

Q 4 あなたは、自分の住んでいるところについて、どのように感じていますか。次のA～Cの点について、あなたの気持ちにあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけて下さい。

A. あなたは、自分の住んでいるところがどのくらい好きですか。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. とても好き。 2. ある程度好き。 3. あまり好きではない。 4. ぜんぜん好きでない。 |
|---|

7

B. 自分の住んでいるところは住みやすいところだと思いますか。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. とても住みやすいところだと思う。 2. 住みにくい点もあるが、住みやすい点のほうが多い。 3. 住みやすい点もあるが、住みにくい点のほうが多い。 4. とても住みにくい。 |
|---|

8

C. あなたは、ここにずっと住んでいたいですか、いたくありませんか。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. ずっと住んでいたい。 2. ずっとではないが、もうしばらくは住んでいたい。 3. できれば、早く出て行きたい。 4. 今すぐにも出て行きたい。 |
|---|

9

Q 5 あなたがこの町と東京以外で、住んだことのあるところはどこですか。住んだことのあるところに○をつけて下さい。(○はいくつでもよいです。)

1. この町だけ	7. 大阪・神戸 (こうべ)	10 16
2. 札幌 (さっぽろ)	8. 広島	11 17
3. 仙台 (せんだい)	9. 福岡・博多 (はかた)	12 18
4. 東京の付近	10. 長崎 (ながさき)	13 19
5. 名古屋付近	11. その他 ()	14 20
6. 京都		15

Q 6 あなたがこの町と東京以外で、行ったことのあるところはどこですか。いったことのあるところに○をつけて下さい。(○はいくつでもよいです。)

1. この町だけ	7. 大阪・神戸 (こうべ)	21 27
2. 札幌 (さっぽろ)	8. 広島	22 28
3. 仙台 (せんだい)	9. 福岡・博多 (はかた)	23 29
4. 東京の付近	10. 長崎 (ながさき)	24 30
5. 名古屋付近	11. その他 ()	25 31
6. 京都		26

F 1. あなたは、いま何才ですか。

		才
--	--	---

32, 33

F 2. あなたの性別は。

1. 男	2. 女
------	------

34

F 3. あなたと現在一緒に住んでいる家族は、だれですか。あてはまる人全員に○をつけて下さい。

1. 自分一人で住んでいる。	35
2. 父	36
3. 母	37
4. 兄弟姉妹 () 人	38
5. 祖父	39
6. 祖母	40
7. 子供 [男 () 人 女 () 人]	41=42=
8. 夫又は妻	
9. その他 (具体的に)	43

F 4. あなたの出身地はどこですか。あてはまるものに○をつけ、関連の質問に答えて下さい。

1. いま住んでいるところ
2. それ以外

↓

S Q 1. それはどこですか。

都道	[]	市区	[]	44, 45=
府県		郡		46, 47=

F 5. あなたのお仕事はなんですか。一つだけ○をつけて下さい。

1. サラリーマン
2. 自営業
3. 自由業
4. 農林漁業
5. 専業主婦
6. 学生
7. 無職
8. その他（具体的に)

付録3

		-				1
1	2		3	4	5	6

大阪のイメージに関する調査

—小・中学生用—

<お 願 い>

わたしたちは、都市についての^{けんきゆう}研究をおこなっています。こんど、みなさんが大阪についてどんなイメージをもっているかを調べる調査を計画しました。この調査は全国のいろいろな地域の生徒におねがいしています。どうぞ調査に協力してください。

この調査は、ひとりひとりの人がどのように答えたかをみるものではなく、あくまでも全体の傾向をみるものです。結果は“〇〇と答えた人が××%いた”というようにまとめられます。あなたのお名前はうかがいません。^{きがる}気軽に答えて下さい。

この調査の^{せきにんしよ}責任者

東京都立大学人文学部研究室

加藤 義明

<答え方についてのお願い>

1. この調査は、あなたが自分で記入して下さい。
 2. Q1から順番に答えて下さい。また、答えるときは質問文をよく読んでから答えて下さい。
 3. あなたの行動や考え方を、ありのまま素直に答えて下さい。ほかの人の考えを、気にすることはありません。
 4. 質問によっては、『あんなこともあるし、こんなこともあるし…』と迷うと、答えられなくなるものもあります。すぐそうだと思うことや、あてはまると思うところに○をつけて下さい。
 5. 右はしの数字はコンピュータのためのものです。質問には関係ありません。
 6. ひととおり答え終わったら、書きわすれがないか、もう一度最初のページから見なおして下さい。
- Q1 あなたは『大阪』という都市について、どんなことを思いうかべますか（どんなイメージを持っていますか）。次の1～56のひとつひとつの点について、あなたが思いうかべるものにあうか、あわないかを答えて下さい。あうと思うばあいは「はい」に、あわないと思う時は「いいえ」に○をつけて下さい。また、わからないという時は、「わからない」に○をつけて下さい。はっきりとはしなくても、そうだと思う気持ちがすこしでもある時は、できるだけ、「はい」か「いいえ」に○をつけて下さい。

1. 便利 ^{べんり}	1. はい	2. いいえ	3. わからない	7
2. 孤独 ^{こどく} な人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	8
3. はなやか	1. はい	2. いいえ	3. わからない	9
4. 国際 ^{こくさい} 的	1. はい	2. いいえ	3. わからない	10
5. きれい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	11
6. 流行 ^{らいせんとん} の最先端	1. はい	2. いいえ	3. わからない	12
7. つめたい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	13
8. しゃれた	1. はい	2. いいえ	3. わからない	14

9. 近代的	1. はい	2. いいえ	3. わからない	15
10. お金持ちが多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	16
11. 大企業が集中している	1. はい	2. いいえ	3. わからない	17
12. 性が乱れている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	18
13. 交通が便利	1. はい	2. いいえ	3. わからない	19
14. 下町的	1. はい	2. いいえ	3. わからない	20
15. 活気がある	1. はい	2. いいえ	3. わからない	21
16. 物価が高い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	22
17. 有名人によく出会う	1. はい	2. いいえ	3. わからない	23
18. 自然が美しい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	24
19. 情報が豊か	1. はい	2. いいえ	3. わからない	25
20. 騒がしい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	26
21. 高層ビルがたくさんある	1. はい	2. いいえ	3. わからない	27
22. 空気が汚い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	28
23. 犯罪が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	29
24. 文化施設が整っている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	30
25. 人間関係がわずらわしい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	31
26. 店やデパートが多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	32
27. よい働き口が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	33
28. ごみごみしている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	34
29. 親しみやすい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	35
30. 楽しい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	36
31. コンクリートだらけ	1. はい	2. いいえ	3. わからない	37
32. にぎやか	1. はい	2. いいえ	3. わからない	38
33. 公害が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	39
34. うすっぺらな	1. はい	2. いいえ	3. わからない	40
35. 若い人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	41
36. 自分の可能性を試せる	1. はい	2. いいえ	3. わからない	42
37. 暗い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	43
38. サラリーマンが多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	44
39. 遊ぶ所が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	45
40. 大きい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	46
41. きれいな女性が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	47
42. 電車が混である	1. はい	2. いいえ	3. わからない	48
43. 気楽な	1. はい	2. いいえ	3. わからない	49
44. 食べ物おいしい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	50
45. 人が冷たい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	51
46. 気候がよい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	52
47. 自分の好きなことができる	1. はい	2. いいえ	3. わからない	53
48. 街並がきれいな	1. はい	2. いいえ	3. わからない	54
49. 忙しい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	55

50. 道がわかりにくい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	56
51. 無愛想 <small>むあいそう</small> な人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	57
52. いろいろな物がそろっている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	58
53. 外国人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	59
54. 文化 <small>ぶんか</small> の程度 <small>ていど</small> が高い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	60
55. 危険 <small>きけん</small>	1. はい	2. いいえ	3. わからない	61
56. 買い物が便利	1. はい	2. いいえ	3. わからない	62

Q 2 あなたは、いつごろから大阪に住んでいますか。次の a - d のうちあてはまるものに○をつけて下さい。そして、→にしたがって答えて下さい。

a. 生まれてからずっと大阪に住んでいる。	→ Q 3 へ
b. 生まれたのは大阪だが、しばらく別なところに住んで、また大阪に戻ってきた。	} → S Q 1 へ 63
c. 生まれたのは、別なところで、大阪に出てきた。	
d. 大阪には、住んでいないが、大阪に通学している。	→ Q 4 へ

S Q 1. 大阪に出て来たのは、なぜですか。

1. 親な家族などの転勤で。	64
2. 自分の進学で。	
3. その他。それはなにですか。具体的に書いて下さい。 ()	

Q 3 あなたは、大阪に住んで何年になりますか。

65=8

全体あわせて 約 年間 ヶ月間 66, 67

Q 4 あなたは、現在どこに住んでいますか。住んでいる区や、市の名前をお知らせ下さい。

区・市 68, 69=

Q 5 あなたの学校はどこにありますか。あてはまるものに○をつけて下さい。

70

1. 自分の家から歩いて行けるところ
2. 近くだけど、バスや電車にのっていくところ
3. 遠くで、バスや電車にのっていくところ

Q 6 あなたは、学校以外で、塾じゅくやおけいこごとで、週に何回か出かけることがありますか。

71

1. ない	→ Q 7 へ
2. ある	→

SQ1. それはどこですか。あてはまるものすべてに○をつけて下さい。そして、それがどこにあるのか答えて下さい。

72

1. 塾区・市 73, 74=	→	<input type="text"/>	区・市 73, 74=
2. おけいごと (その種類)	→	<input type="text"/>	区・市 75, 76=
3. その他 (それはなにですか。 具体的に書いて下さい。)	→	<input type="text"/>	区・市 77, 78=

79, 80=8

<input type="text"/>	<input type="text"/>	—	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	2
1	2		3	4	5	6		

Q7 あなたが、ショッピングや、食事、映画などでよく出かける場所は、どこですか。次の場所の中で、よく出かけるところすべてに、○をつけて下さい。

7-11=8

1. 梅田	2. 淀屋橋	3. 本町	12-14
4. 心斎橋	5. 難波・日本橋	6. 天王寺・陪部野橋	15-17
7. 天神橋	8. 京橋	9. 鶴橋・上本町	18-20
10. 天下茶屋	11. 岸ノ里	12. 長居	21-23
13. 豊中	14. 吹田	15. 千里中央	24-26
16. 淡路	17. 茨木	18. 高槻	27-29
19. 池田	20. 箕面	21. 守口	30-32
22. 門間	23. 寝屋川	24. 枚方	33-35
25. 四条畷	26. 八尾	27. 富田林	36-38
28. 河内長野			39
29. 学校や自分の家のまわりだけしか行かない。			40

45-59=8

Q 8 あなたは、大阪について、どのように感じていますか。次のA～Hの点について、あなたの気持ちにあてはまる番号を、1つずつ選んで○をつけて下さい。

A. あなたは、大阪がどのくらい好きですか。

- | | |
|--|----|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. とても好き。 2. ある程度好き。 3. あまり好きではない。 4. ぜんぜん好きではない。 | 60 |
|--|----|

B. 大阪は、住みやすいところだと、思いますか、思いませんか。

- | | |
|---|----|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. とても住みやすいところだと思う。 2. 住みにくい点もあるが、住みやすい点のほうが多い。 3. 住みやすい点もあるが、住みにくい点のほうが多い。 4. とても住みにくい。 | 61 |
|---|----|

C. あなたは、大阪にずっと住んでいたいですか、いたくないですか。

- | | |
|---|----|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. ずっと住んでいたい。 2. ずっとではないが、もうしばらくは住んでいたい。 3. できれば、早く出てゆきたい。 4. 今すぐにも出てゆきたい。 | 62 |
|---|----|

D. あなたは、大阪の^{ちり}地理をよく知っていますか。(大阪のなかからいろいろなところへ、どうやって行くかを知っていますか。^{みちじゆん}道順・電車・バスののり方を知っていますか。)

- | | |
|--|----|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. とてもよく知っている。 2. まあまあ知っている。 3. あまり知らない。 4. ぜんぜん知らない。 | 63 |
|--|----|

E. あなたは大阪のいろいろなところのまちのようすをよく知っていますか。

- | | |
|--|----|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. とてもよく知っている。 2. まあまあ知っている。 3. あまり知らない。 4. ぜんぜん知らない。 | 64 |
|--|----|

F. あなたは大阪にある店の名前や美術^{びじゅつかん}館などの文化^{ぶんかしせつ}施設の場所などをよく知っていますか。

- | |
|--|
| 1. とてもよく知っている。
2. まあまあ知っている。
3. あまり知らない。
4. ぜんぜん知らない。 |
|--|

65

G. あなたは大阪について、もっと知りたいですか、知りたくないですか。

- | |
|--|
| 1. もっと知りたい。
2. もう少し知りたい。
3. 今ぐらい知っていればよい。
4. ぜんぜん知りたいと思わない。 |
|--|

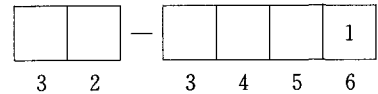
66

H. あなたはテレビや雑誌^{ざっし}などで大阪についての番組^{ばんぐみ}や記事^{きじ}をどのくらい目にしますか。

- | |
|--|
| 1. よう目にする。
2. ときどき目にする。
3. めったに目にしない。
4. まったく目にしない。 |
|--|

67

68=8



7-31=8

F 1. あなたは、いま何才ですか。

		才
--	--	---

32, 33

F 2. あなたの性別は。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

34

F 3. あなたと現在いっしょに住んでいる家族は、だれですか。あてはまる人全員に○をつけて下さい。

1. 自分一人で住んでいる。	35	35
2. お父さん	36	36
3. お母さん	37	37
4. 兄弟姉妹 () 人	38	38
5. おじいさん	39	39
6. おばあさん	40	40
7. その他 (その人はだれですか)		41, 42=88
		43

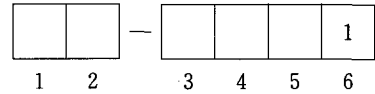
F 4. あなたの生まれたところはどこですか。あてはまるものに○をつけて下さい。そして→にしたがって答えて下さい。

- | |
|---------|
| 1. 大阪 |
| 2. それ以外 |

S Q 1. それはどこですか。

都道 府県	<input type="text"/>	市区 郡	<input type="text"/>	44, 45=
				46, 47=
				48= 8

付録4



大阪のイメージに関する調査
— 成人用 —

<お 願 い>

私たちは、生活意識や都市イメージに関する研究を行っています。この度、皆様が大阪についてどのようなイメージを持っていらっしゃるかを、おかがいする調査を計画いたしました。この調査は、全上各地の方々をお願いしております。お忙しいところ大変恐縮ですが、調査にご協力をお願いいたします。

この調査は、ひとりひとりの方がどのように答えたかをみるものではなく、あくまでも全体的傾向をみるものです。結果は“〇〇と答えた人が××%いた”というようにまとめられます。あなたのお名前はうかがいません。気楽に答えて下さい。

この調査の責任者

東京都立大学人文学部研究室

加藤 義明

<回答の仕方についてのお願い>

- この調査票は、あなたが自分で記入して下さい。
- Q1から質問順に答えて下さい。また、回答に当っては一間ごとに質問文と項目をよく読んでからお答え下さい。
- あなたの行動や考え方を、ありのまま素直にお答え下さい。ほかの人の考えを、気にすることはありません。
- 質問によっては、『あんなこともあるし、こんなこともあるし…』と迷うと、答えられなくなるものもあります。回答は、質問と回答項目を読んで、すぐ直感的にそうだと思うことや、あてはまるところに○をつけて下さい。
- 右はしの数字はコンピューターに入力するためのものです。質問には関係ありません。
- ひとつおとり回答し終わったら、記入モレや、書き忘れがないか、もう一度最初のページから見直して下さい。

1. 便利 <small>べんり</small>	1. はい	2. いいえ	3. わからない	7
2. 孤独 <small>こどく</small> な人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	8
3. はなやか	1. はい	2. いいえ	3. わからない	9
4. 国際 <small>こくさい</small> 的	1. はい	2. いいえ	3. わからない	10
5. きれい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	11
6. 流行 <small>せいりやう</small> の最先端 <small>さいせんたん</small>	1. はい	2. いいえ	3. わからない	12
7. つめたい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	13
8. しゃれた	1. はい	2. いいえ	3. わからない	14
9. 近代的	1. はい	2. いいえ	3. わからない	15
10. お金持 <small>かねもち</small> ちが多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	16
11. 大企業 <small>たいきぎやう</small> が集中 <small>しゆうしゆう</small> している	1. はい	2. いいえ	3. わからない	17
12. 性が乱 <small>みだ</small> れている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	18

13. 交通が便利	1. はい	2. いいえ	3. わからない	19
14. 下町的	1. はい	2. いいえ	3. わからない	20
15. 活気がある	1. はい	2. いいえ	3. わからない	21
16. 物価が高い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	22
17. 有名人によく出会う	1. はい	2. いいえ	3. わからない	23
18. 自然が美しい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	24
19. 情報が豊か	1. はい	2. いいえ	3. わからない	25
20. 騒がしい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	26
21. 高層ビルがたくさんある	1. はい	2. いいえ	3. わからない	27
22. 空気が汚い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	28
23. 犯罪が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	29
24. 文化施設が整っている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	30
25. 人間関係がわずらわしい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	31
26. 店やデパートが多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	32
27. よい働き口が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	33
28. ごみごみしている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	34
29. 親しみやすい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	35
30. 楽しい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	36
31. コンクリートだらけ	1. はい	2. いいえ	3. わからない	37
32. にぎやか	1. はい	2. いいえ	3. わからない	38
33. 公害が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	39
34. うすっぺらな	1. はい	2. いいえ	3. わからない	40
35. 若い人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	41
36. 自分の可能性を試せる	1. はい	2. いいえ	3. わからない	42
37. 暗い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	43
38. サラリーマンが多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	44
39. 遊ぶ所が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	45
40. 大きい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	46
41. きれいな女性が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	47
42. 電車が混である	1. はい	2. いいえ	3. わからない	48
43. 気楽な	1. はい	2. いいえ	3. わからない	49
44. 食べ物おいしい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	50
45. 人が冷たい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	51
46. 気候がよい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	52
47. 自分の好きなことができる	1. はい	2. いいえ	3. わからない	53
48. 街並がきれい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	54
49. 忙しい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	55
50. 道がわかりにくい	1. はい	2. いいえ	3. わからない	56
51. 無愛想な人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	57
52. いろいろな物がそろっている	1. はい	2. いいえ	3. わからない	58
53. 外国人が多い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	59

54. 文化の程度が高い	1. はい	2. いいえ	3. わからない	60
55. 危険	1. はい	2. いいえ	3. わからない	61
56. 買い物が便利	1. はい	2. いいえ	3. わからない	62

Q 2 あなたは、いつごろから大阪に住んでいますか。次の a - d のうちあてはまるものに○をつけて下さい。そして、→にしたがって答えて下さい。

a. 生まれてからずっと大阪に住んでいる。_____	→ Q 3 へ
b. 生まれたのは大阪だが、しばらく別なところに住んで、また大阪に戻ってきた。	} → S Q 1 へ 63
c. 生まれたのは、別なところで、大阪に出てきた。	
d. 大阪には、住んでいないが、大阪に通勤や通学している。_____	→ Q 4 へ

S Q 1. 大阪に出て来たのは、なぜですか。

1. 親や家族などの転勤で。	64
2. 自分の就職や進学で。	
3. その他。それはなにですか。具体的に書いて下さい。 (_____)	

S Q 2. 大阪に出てくる前にいただいていた大阪のイメージと、実際に住んでみて感じたイメージでは、違いがありますか、ありませんか。

1. ない _____	→ Q 3 へ	71
2. ある _____		

S Q 1. 大阪に来てみてイメージが変化したのは、どのような点ですか。自由に記述して下さい。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. _____ | 6. _____ |
| 2. _____ | 7. _____ |
| 3. _____ | 8. _____ |
| 4. _____ | 9. _____ |
| 5. _____ | 10. _____ |

Q 3 あなたは、大阪に住んで何年になりますか。

全体あわせて 約 年間 ケ月間 66, 67

Q 4 あなたは、現在どこに住んでいますか。住んでいる区や、市の名前をお知らせ下さい。

区・市 68, 69=
70= 8

Q 5 あなたは、通勤、通学、おけいごとで、毎日もしくは週に何回か、きまって出かけるところがありますか。

71

1. ない	→ Q 7 へ
2. ある	→

S Q 1. それはどこですか。あてはまるものすべてに○をつけて下さい。そして、それがどこにあるのか答えて下さい。

72

1. 勤め先	→	<input type="text"/>	区・市	73, 74=
2. 学校	→	<input type="text"/>	区・市	75, 76=
3. けいごと (その種類)	→	<input type="text"/>	区・市	77, 78=
4. その他 (それはなにですか。 具体的に書いて下さい。)	→	<input type="text"/>	区・市	79, 80=

79, 80=8

<input type="text"/>	<input type="text"/>	—	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	2
1	2		3	4	5	6	

Q 6 あなたが、ショッピングや、食事、映画などでよく出かける場所は、どこですか。次の場所の中で、よく出かけるところすべてに、○をつけて下さい。

7-11=8

1. 梅田 <small>うめだ</small>	2. 淀屋橋 <small>よどやばし</small>	3. 本町	12-14
4. 心斎橋 <small>しんさいばし</small>	5. 難波・日本橋 <small>なんば にっぽんばし</small>	6. 天王寺・陪部野橋 <small>てんのうじ あべのばし</small>	15-17
7. 天神橋 <small>てんじんばし</small>	8. 京橋	9. 鶴橋・上本町 <small>つるばし かみほんちよう</small>	18-20
10. 天下茶屋 <small>てんかちや</small>	11. 岸ノ里 <small>すいた</small>	12. 長居 <small>ながい</small>	21-23
13. 豊中 <small>とよなか</small>	14. 吹田 <small>すいた</small>	13. 千里中央 <small>せんり</small>	24-26
16. 淡路 <small>あわじ</small>	17. 茨木 <small>いばらぎ</small>	18. 高槻 <small>たかつき</small>	27-29
19. 池田 <small>いけだ</small>	20. 箕面 <small>みのぶ</small>	21. 守口 <small>もりぐち</small>	30-32
22. 門間 <small>かどま</small>	23. 寝屋川 <small>ねやがわ</small>	24. 枚方 <small>ひらかた</small>	33-35
25. 四条畷 <small>しじょうなわて</small>	26. 八尾 <small>やお</small>	27. 富田林 <small>とんだばやし</small>	36-38
28. 河内長野 <small>かわちながの</small>			39
29. 学校や自分の家のまわりだけしか行かない。			40

45-59=8

Q 7 あなたは、大阪について、どのように感じていますか。次のA～Hの点について、あなたの気持ちにあてはまる番号を、1つづつ選んで○をつけて下さい。

A. あなたは、大阪がどのくらい好きですか。

- | | |
|--|----|
| 1. とても好き。
2. ある程度好き。
3. あまり好きではない。
4. ぜんぜん好きではない。 | 60 |
|--|----|

B. 大阪は、住みやすいところだと、思いますか、思いませんか。

- | | |
|---|----|
| 1. とても住みやすいところだと思う。
2. 住みにくい点もあるが、住みやすい点のほうが多い。
3. 住みやすい点もあるが、住みにくい点のほうが多い。
4. とても住みにくい。 | 61 |
|---|----|

C. あなたは、大阪にずっと住んでいたいですか、いたくないですか。

- | | |
|--|----|
| 1. ずっと住んでいたい。
2. ずっとではないが、もうしばらくは住んでいたい。
3. できれば、早く出てゆきたい。
4. 今すぐにでも出てゆきたい。 | 62 |
|--|----|

D. あなたは、大阪の地理について、どの程度知っていますか。

- | | |
|--|----|
| 1. とてもよく知っている。
2. まあまあ知っている。
3. あまり知らない。
4. ぜんぜん知らない。 | 63 |
|--|----|

E. あなたは大阪の各地域の街の様子について、どの程度知っていますか。

- | | |
|--|----|
| 1. とてもよく知っている。
2. まあまあ知っている。
3. あまり知らない。
4. ぜんぜん知らない。 | 64 |
|--|----|

F. あなたは大阪にある店の名前や美術館・公会堂などの文化施設の場所などについて、どの程度知っていますか。

65

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. とてもよく知っている。 2. まあまあ知っている。 3. あまり知らない。 4. ぜんぜん知らない。 |
|--|

G. あなたは大阪について、もっと知りたいですか、知りたくないですか。

66

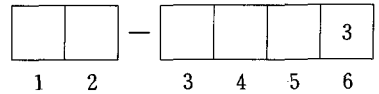
- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. もっと知りたい。 2. もう少し知りたい。 3. 今ぐらい知っていればよい。 4. ぜんぜん知りたいと思わない。 |
|--|

H. あなたはテレビや雑誌などで大阪についての番組や記事をどのくらい目にしますか。

67

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. よく目にする。 2. ときどき目にする。 3. めったに目にしない。 4. まったく目にしない。 |
|--|

68=8



7-31=8

F 1. あなたは、いま何才ですか。

		才
--	--	---

32, 33

F 2. あなたの性別は。

1. 男	2. 女
------	------

34

F 3. あなたと現在いっしょに住んでいる家族は、だれですか。あてはまる人全員に○をつけて下さい。

1. 自分一人で住んでいる。	35
2. 父	36
3. 母	37
4. 兄弟姉妹 () 人	38
5. 祖父	39
6. 祖母	40
7. 子供 [男 () 人 女 () 人]	41, 42 =
8. 夫又は妻	
9. その他 (具体的に)	43

F 4. あなたの生まれたところはどこですか。あてはまるものに○をつけて下さい。そして→にしたがって答えて下さい。

1. 大阪			
2. それ以外	↓		
SQ 1. それはどこですか。			
都道府県	<input type="text"/>	市区郡	<input type="text"/>
			44, 45 =
			46, 47 =
			48 = 8

F 5. あなたのお仕事はなんですか。一つだけ○をつけて下さい。

1. サラリーマン	
2. 自営業	
3. 自由業	
4. 農林漁業	
5. 専業主婦	
6. 学生	
7. 無職	
8. その他 (具体的に)	48

THE IMAGE STRUCTURE OF TOKYO AND OSAKA

Taketoshi Takuma*, Noriaki Kato**, Kensuke Sugawara*,
Teruyuki Furusawa*, Mariko Yamamoto**, Kumiko Kawamura***

*Center for Urban Studies, Tokyo Metropolitan University

**Teikyo College of Technology

***Tokyo Junior College

Comprehensive Urban Studies, No.37, 1989, pp.71-117

This paper is a concise version of papers presented at annual educational psychology meetings in 1987, 1988, and 1989. It has four objectives:

1. The image structure Tokyo
2. The degree of attachment to Tokyo
3. The image structure Osaka
4. The degree of attachment to Osaka
5. The image structures of the Tokyo and Osaka residents
6. The differences in the images of Tokyo and Osaka

To achieve these objectives, we conducted a 56 item image survey about Tokyo and Osaka on elementary school children, middle and high school students, and adult men and women, totalling 2,944, in Shirakawa, Ishigaki, Tokyo and Osaka. The results are as follows:

Regarding objective 1:

More than 90% mentioned that their image of Tokyo consists of "many high-rise buildings", "many shops and department stores", "prosperity", "air pollution", "dirt", "crowded trains", "noise", "great variety of goods", etc.

Factor analysis produced four factors on which the impressions of Tokyo hinge:

1. Tokyo desert (brutality)
2. Congestion (filthiness)
3. Fun city Tokyo (pleasantness)
4. Progressive city (modernity)

Regarding objective 2:

Here we studied the degree of attachment to Tokyo and their own place of residence. Factor analysis produced three factors:

1. Knowledge
2. attachment in the narrow sense
3. desire to acquire information

The affection or yearning for Tokyo or the place of residence is to be determined by these three factors, but whether and how each factor comes to bear differs greatly with age or area.

Regarding objective 3 :

How does the image of Osaka compare to the image of Tokyo? Using the same kind of factor analysis we used for Tokyo, we obtained the following four factors for Osaka:

- 1 . Osaka desert
- 2 . Congestion
- 3 . Progressive city
- 4 . Fun city Osaka

These are the same factors we obtained for Tokyo. The three factors with the largest loads were exactly the same for both cities, only the contents of the fun city factor showed certain differences. On the fun city factor for Tokyo, the load was high for townscape and beautiful and rich people. On the fun city factor for Osaka, the load was high for friendliness and the atmosphere of "shitamachi". In other words, while Tokyo is seen as sophisticated and unfriendly, Osaka has an image of commonness and familiarity.

Regarding objective 4 :

We examined the degree of attachment to Osaka with the same results as for Tokyo. Big cities seem to have something in common regarding both image and attachment.

Regarding objective 5 :

Tokyo and Osaka residents' impressions of Tokyo and Osaka are quite the same as the country people's, with additional factors like "filthiness", "convenience" and "possibilities".

Regarding objective 6 :

What is Tokyo or Osaka to its residents? For Tokyo, the "desert", "filthiness", "possibility" and "progressiveness" factors were all higher than for Osaka. This shows that Tokyo exceeds Osaka in good as well as in bad.